

CGI-Park 名人シリーズ

管理名人 システム管理者マニュアル Ver1.1



本マニュアルの対象商品

✔管理名人 Ver 1.0.1

Copyright (c) 2005. MilleniaNet. All rights reserved.



システム管理者マニュアル Ver1.1

目次

- はじめに 1.
 - 1-1. 本ソフトの概要と主な特徴
 - 1 2. CGIの動作環境
 - 本ソフトのファイル構成と付属ドキュメント 1 - 3.
- 2. 初期設定
 - 2-1. ログファイルの拡張子の設定
 - 2 2. Perlのパスの設定
 - 2 3. 複数の製品を組み合わせて利用する場合の設定
 - SSL領域で本ソフトをご利用いただく場合の設定 特定の領域でのみCGIが動作するサーバでの設定 2 - 4.
 - 2 5.
- サーバへのセットアップ 3.
 - 3-1. サーバへのアップロード
 - 3-2. パーミッションの設定
 - セットアップ開始 3 - 3.
 - セットアップ完了 3 - 4.
- 4. 管理画面の設定

5.

- 4-1. 試用開始
- 4 2. システム管理者パスワードの設定
- 4 3.環境設定
- フォルダ位置の設定 4 - 4.
- 管理者アカウントの設定 4 - 5.
- コンテンツ登録のための設定手順と作業概要
- 5-1. 作業にかかる前の準備
- 設定手順の概要 5 - 2.
- 6. テンプレートの設定
 - 6 1.テンプレートの設定について
 - 入力フォームの項目設定 6 - 2.
- デザインテンプレートを作成する 7.
 - 7-1. コンテンツのデザインを作成する上での基本ルール 7-2. デザインテンプレートを作成する上での基本ルール

 - 基本フレームのデザインテンプレートの作成 全一覧ページのデザインテンプレートの作成 7 - 3.
 - 7 4.
 - カテゴリ別一覧ページのデザインテンプレートの作成検索結果一覧のデザインテンプレートの作成 7 - 5.
 - 7 6.
 - インデックス表示用デザインテンプレートの作成 詳細ページ用デザインテンプレートの作成 7 - 7.
 - 7 8. カテゴリメニュー用デザインテンプレートの作成 7 - 9.
- その他の設定と公開準備 8.
 - 8-1. 公開用CGIプログラムを設定する
 - 8-2. インデックス表示とピックアップランダム表示
 - 動作確認を行なう 8 - 3.
- その他の技術情報 9.
 - 9 1.管理画面へのログイン履歴
 - 9 2.管理メニューの設定
 - 9 3.本ソフトのライセンス情報について
 - システムのアップデート 9 - 4.
 - システムの再構築 9 - 5.





1. はじめに

システム管理者マニュアル Ver1.1

1-1. 本ソフトの概要と主な特徴

ホームページ内のコンテンツを作成・管理するCGI (CMS) 管理名人はホームページのコンテンツ管理システム(CMS)で、定型フォー マットで入力できる商品情報ページや業務実績紹介ページなどをコンテンツ 作成・管理するためのシステムです。 柔軟なカスタムが可能なため、さまざまな利用方法が考えられます。

主な特徴

1. 定型フォーマットに沿ってデータを入力して行くだけでHTMLページが作成できる あらかじめ作成しておいた入力フォームに、文章や画像の登録を行なうだけで簡単 にホームページにコンテンツを作成することが出来ます。入力作業はフォームに 沿って入力していくだけなので、ワープロ入力程度のスキルがあれば誰でも入力が 行なえます。

また、作成されたページはすべてHTMLファイルとして書き出されるので、検索エンジン対策(SEO)になったり、静的なページのためサーバへの負荷も軽減されます。

- 2. 入力フォームは利用目的に合わせて細かく設定できる 様々な利用目的に柔軟に対応できるように、作成する入力フォームは画像データ最 大6箇所、さらにそれぞれの画像に対して、画像のタイトルと説明文が付けることが 出来ます。それ以外にテキスト入力フォームが最大で10箇所まで作成できます。
- 3. 入力するデータは、カテゴリ別の登録が出来る 本ソフトでは、登録する情報をカテゴリ別に分類することが出来ます。 カテゴリの追加・変更・削除は管理画面から行なえるので、新たなカテゴリを追加したい場合などでも迅速に対応できます。 また、カテゴリの登録件数には制限がないので、必要な数だけ自由に増やすことが出来ます。

4. 作成したHTMLページの「公開」「非公開」が管理画面上で行なえる

入力したデータは管理画面上で一覧表示でき、ホームページ上に公開するかどう かを、ボタンーつで切り替えることが出来ます。新規にデータを登録しても、すぐに 公開したくない場合や、古い情報を一時的に非公開したいときなどに便利です。ま た、公開すると同時にトップページ等で「おすすめ新着情報」といった形で任意の データをピックアップすることが出来ます。 また、一覧表示の際の表示順序も自由に変更できます。

5. 公開されているコンテンツは、ホームページ上からキーワード検索が出来る

ホームページ上に公開されているデータはキーワード検索が行なえるようになっているので、膨大な情報が登録されていても閲覧者は簡単に希望の情報を見つけ出すことが出来ます。

HTMLで書き出された静的なページとCGIで動く動的なページをシームレスに連携して、まったく違和感のない動作を実現しています。





1. はじめに

システム管理者マニュアル Ver1.1

1-2. CGIの動作環境

本CGIは下記の条件を満たしているWEBサーバにおいて動作するように設計されています。

ただし、下記の条件を満たしている場合でも必ず動作するわけではありませんので、本ソフトを購入する前に必ずWEBサーバでの動作確認を行なってください。

【動作環境】

- ✓ サーバのOSがUNIX系のOSであること
- ✓ Perl 5.00503 以上がインストールされていること
- ✓ Sendmailが利用できること
- ✓ ImageMagickおよび、PerlMagickが利用できること(任意)
 ImageMagickが利用可能な場合は、画像サイズの自動変換機能を利用することが 出来ます。





1. はじめに

システム管理者マニュアル Ver1.1

1-3. 本ソフトのファイル構成と付属ドキュメント(1/2)

✓ 本ソフトは以下のファイルで構成されています。

■フォルダ □ファイル	説明
■ kanri1_0_1	解凍後に出来上がるフォルダ。後ろの数字はバージョン を表しています。 (1_0_0 → Ver 1.0.0)
kanri	本ソフトのフォルダ
cgi	各種CGIプログラムの格納フォルダ
\Box conf.pl	システム基本情報の定義ファイル
🗆 folder.pl	フォルダ情報の定義ファイル
🗆 setup.cgi	システムセットアップ用プログラム
∎ image	各種イメージファイル、スタイルシートを格納
□ *.gif, *.jpg	管理画面で利用している各種イメージファイル
□ font.css	フォント設定を記述したスタイルシート
□ style.css	テーブルやセルのデザインを記述したスタイルシート
🗆 window.js	管理画面で用いる各種JavaScript
∎ item	コンテンツファイル格納フォルダ
🗆 ca001.html	カテゴリ別一覧ページ(サンプル)
🗆 index.cgi	公開ページ用CGIプログラム
🗆 index.html	登録情報全一覧ページ(サンプル)
🗆 menu.html	SSI表示用カテゴリメニュー(サンプル)
□ p0001.html	詳細ページ(サンプル)
🗆 sample.htm	インデックスページ(サンプル)
□ style.css	サンプルページ用スタイルシート
□ temp-base.htm	基本ページデザインテンプレート
□ temp-cate.htm	カテゴリー覧用デザインテンプレート
🗆 temp-list.htm	登録情報全一覧用デザインテンプレート
🗆 temp-menu.htm	SSI表示用カテゴリメニューデザインテンプレート
□ temp-search.htm	検索結果表示用デザインテンプレート
🗆 temp-T01.htm	詳細ページ用デザインテンプレート
🗆 temp-top.htm	インデックス表示用デザインテンプレート





1. はじめに

システム管理者マニュアル Ver1.1

1-3. 本ソフトのファイル構成と付属ドキュメント(2/2)

■フォルダ □ファイル	説明
■ log	ログファイル格納フォルダ
□ category.log	メールログ格納フォルダ
\Box conf.log	環境設定定義ファイル
🗆 index.htm	ダミーHTMLファイル
\Box log.log	メインログファイル
🗆 meijin.log	システム基本情報定義ファイル
🗆 menu.log	管理メニュー定義ファイル
□ system.log	システム構成定義ファイル
□ T01.db	入力フォーム構成定義ファイル(サンプル)
□ template.log	デザインテンプレート情報定義ファイル
■ photo	アップロード画像格納フォルダ
■ ドキュメント	本ソフトの付属ドキュメントを格納
□ ソフトウェア使用許可契約書.txt	ソフトウェア使用許可契約書(必ずお読みください)
□ システム管理者マニュアル.pdf	システム管理者用マニュアル





2. 初期設定

システム管理者マニュアル Ver1.1

2-1. ログファイルの拡張子の設定

ログファイルの拡張子の設定について

システムのセットアップを行なう前に、ログファイルの拡張子の設定を行なう必要があります。デフォルトの拡張子は「.log」となっています。

ログファイルの保存フォルダをWEB公開領域(ブラウザからアクセスすることが出来るフォルダ)に置く場合は拡張子を必ず「.cgi」等の実行形式の拡張子に変更してください。「.log」のままにしておくと、ブラウザから直接ログファイルにアクセスされた際、ログファイルの中身が表示されてしまい、大切な個人情報等が漏洩してしまう可能性があります。

✓ ログファイルの拡張子を変更する

「kanri¥cgi¥conf.pl」というファイルをテキストエディタで開いてください。

13行 \$log_ext = 'log';

と記述された箇所があります。これの'log'の部分を変更したい拡張子に書き 換えてください。

ただし、[html][db][mail]を使用することは出来ません。

実行形式の拡張子にしたい場合は [cgi]にすることをおすすめします。 [cgi]にすると、たとえブラウザから直接そのログファイルにアクセスして来た 場合でも、「Internal Server Error」となり、ファイルを開くことは出来ません。





2. 初期設定 2-2. Perlのパス

2-2. Perlのパスの設定

Perlのパスについて

WEBサーバ上のどこにPerl処理系があるかを示すもので、設置するサーバの 環境に合わせてPerlの実行ファイルに記述する必要があります。 不明な場合は、サーバにTelnetでアクセスし、

% which perl

と入力してみてください。画面にPerlのパスが表示されるはずです。 通常Perlのパスは「/usr/bin/perl」または「/usr/local/bin/perl」のどちらかに なると思います。

本ソフトではデフォルトで「/usr/bin/perl」」としています。お使いのサーバと異なる場合は下記を参考にして必ず書き換えてください。

✓ Perlのパスを書き換える

「kanri¥cgi¥setup.cgi」というファイルをテキストエディタで開きます。1行目に

#!/usr/bin/perl

と記述されています。これを設置するサーバの環境に合わせて書き換えてく ださい。

通常は以下のいずれかになると思います。

#!/usr/local/bin/perl
#!/usr/bin/perl
#!/bin/perl





2. 初期設定 0-2 た数の制日本約2004

システム管理者マニュアル Ver1.1

2-3. 複数の製品を組み合わせて利用する場合の設定

✓ 複数の商品を組み合わせて利用する 当社の製品を複数ご利用いただく場合、商品ごとに別々にログインしたり、それぞれに管 理者アカウントを作成していては作業効率が悪くなります。 そこで、当社製品を複数まとめて利用する場合、一つのWEB管理画面としてまとめて利用 することが出来るようになっています。

✓ 設定方法

すべての商品で共有する情報は、管理者アカウント情報とログイン履歴情報、ログインクッキーの保存名です。

この3つを同一の設定にすることで、管理画面を一つにまとめることが出来るのです。

まず、管理者アカウント情報とログイン履歴情報の保存先を統一させます。 そこで、この2つのファイルを保存するための共通のフォルダを作成してください。例では 下記の場所にフォルダを作成したと仮定します。

/web/cgi-bin/kanri/cgi/admin.cgi	\leftarrow	管理画面CGIの位置
/web/cgi-bin/kanri/log	\leftarrow	共有ログファイルの既定値
/cgi-data/common	\leftarrow	新しく作成した共有フォルダ

「kanri¥cgi¥folder.pl」をテキストエディタで開いてください。

29行 ### ログファイル共有フォルダ

30行 \$CoLogDir = "";

という箇所があると思います。ここで先ほど作成した共通のログファイル保存フォルダの位置を指定します。

29行 ### ログファイル共有フォルダ

30行 \$CoLogDir = "../../../cgi-data/common";

以上で管理者アカウント情報とログイン履歴情報の共有化作業が完了しました。

続いて、ログインクッキーの名前を統一させます。デフォルトの状態では、すでに統一されているので特に修正する必要はありませんが、状況に応じて修正したい場合は、下記の要領で行ってください。

「kanri¥cgi¥conf.pl」をテキストエディタで開きます。

22行 \$cookie_name = 'meijin';

という箇所がありますので、「'meijin'」という部分を変更したいクッキー名に書き換えてください。変更した名前はすべての商品にも反映させる必要があります。 以上で、共有化の設定が完了です。





2. 初期設定 2. 4. SSL領域で本ソフトをご利用いただく場合の設定

エメリフトをSSL領域で利用する場合は以下の設定を行なう必要があります。 この設定を行なわないと試用期間を開始した「ライセンスの登録が正しく行なわれない可能性があります。

∞ 設定方法

例) \$admin_cgi_path = https://www.cgi-park.com/cgi-bin/cgi/admin.cgi ';

admin.cgiまでのフルパス
 #試用期間の開始やライセンスの登録がうまくいかない場合に設定を行ないます。
 #主にSSL領域に本CGIを設置した場合に設定が必要になります。
 #設定を行う場合は、http://またはhttps://から始まるadmin.cgiまでのパスを指定してください。
 # 例) \$admin_cgi_path = 'https://www.cgi-park.com/cgi-bin/cgi/admin.cgi';

\$admin_cgi_path = ";





システム管理者マニュアル Ver1.1 2. 初期設定 特定の領域でのみCGIが動作するサーバでの設定 2 - 5.

CGIなどの実行ファイルを置くディレクトリと、HTMLや画像ファイルなどを置く \checkmark ディレクトリが分かれているサーバに本ソフトを設置する場合、管理画面で利 用する画像や外部スタイルシートを読み込むことができず、正常に管理画面 を表示することができなくなります。そのため、画像ファイルやCSSファイルが 格納されているフォルダを、読み込み可能な領域に移動する必要があります。

\checkmark 設定方法

「kanri¥cgi¥folder.pl」をテキストエディタで開くと「イメージファイル格納フォル ダ」の設定箇所があります。

> ### イメージファイル格納フォルダ \$ImageDir = "../image";

ここで、「"../image"|の箇所を移動先のパスに書き換えてください。相対パス で記述する場合は、admin.cgiから見た位置になります。 「 \$ImageDir」を書き換えたら、実際にその位置にimageフォルダを移動させて ください。

次項「3-3. セットアップ開始」で行うセットアップの開始画面で図1のように 表示されていれば「イメージファイル格納フォルダ」の位置が正しく設定され ていることになります。

図2のようになっている場合は、「イメージファイル格納フォルダ」の位置が正 しくないためスタイルシートが正しく適用されていないことを意味します。再度 設定を確認してください。



図2:スタイルシートが適用されていない状態





ark かんりめいじん

システム管理者マニュアル Ver1.1

3. サーバへのセットアップ 3-1. サーバへのアップロード

システムの初期設定が完了したら、いよいよセットアップ作業を開始します。 まず、「kanri」フォルダ以降をすべてFTPでサーバにアップロードします。(「ド キュメント」フォルダはアップロードする必要はありません。) ちなみに、「kanri」というフォルダ名は、好きな名前に変更することが出来ます。 必要に応じて変更してください。

例では、下記のようにcgi-binフォルダ以降にアップロードすると仮定します。



- ← WEB公開フォルダ
- ← CGIファイル格納フォルダ
- ← 本ソフトのアップロード先





3. サーバへのセットアップ

システム管理者マニュアル Ver1.1

3-2. パーミッションの設定

本ソフトをサーバにアップロードしたら、お使いのサーバに合わせてパーミッションを変更してください。CGIの動作権限がowner権限かother権限かでパーミッションの設定方法が異なる場合があります。

■フォルダ □ファイル	Owner権限	Other権限	■フォルダ □ファイル	Owner権限	Other権限
■ cgi-bin			■ log	変更不要	707
■ kanri	変更不要	707	□ category.log	変更不要	606
■ cgi	変更不要	707	\Box conf.log	変更不要	606
□ conf.pl	変更不要	606	□ index.htm	変更不要	変更不要
□ folder.pl	変更不要	606	🗌 log.log	変更不要	606
🗆 setup.cgi	705	705	🗆 meijin.log	変更不要	606
■ image	変更不要	707	🗆 menu.log	変更不要	606
□ *.gif, *.jpg	変更不要	変更不要	□ system.log	変更不要	606
\Box font.css	変更不要	変更不要	□ T01.db	変更不要	606
□ style.css	変更不要	変更不要	□ template.log	変更不要	606
□ window.js	変更不要	変更不要	■ photo	変更不要	707
■ item	変更不要	707	\square *.gif	変更不要	変更不要
🗆 ca001.html	変更不要	606			
🗆 index.cgi	705	705			
\Box index.html	変更不要	606			
🗆 menu.html	変更不要	606			
\Box p0001.html	変更不要	606			
□ sample.htm	変更不要	606			
□ style.css	変更不要	変更不要			
□ temp-base.htm	変更不要	変更不要			
□ temp-cate.htm	変更不要	変更不要			
🗆 temp-list.htm	変更不要	変更不要			
🗌 temp-menu.htm	変更不要	変更不要			
□ temp-search.htm	変更不要	変更不要			
□ temp-T01.htm	変更不要	606			
□ temp-top.htm	変更不要	変更不要			





3. サーバへのセットアップ 3-3. セットアップ開始

過れ

✓ セットアップ開始画面へアクセス サーバへファイルをすべてアップロードしたら、セットアップ開始ページ「cgi/setup.cgi」に アクセスします。 たとえば、設置するサイトのURLが「www.cgi-sample.com」で、サーバへのアップロード先 が「/cgi-bin/kanri/」とすると、セットアップの開始画面は

http://www.cgi-sample.com/cgi-bin/kanri/cgi/setup.cgi

になります。このページをブラウザでアクセスすると、下記の画面が現れます。 下記の画面が現れず「Internal Server Error」等になる場合は、CGIの実行時にエラーが発 生しています。前項「2-2. Perlのパスの設定」や「3-2. パーミッションの設定」が正 しく行われているか再度ご確認ください。

🗿 セットアップの開始 - Microsoft Internet Explorer	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)	
😋 🕫 - 🕑 - 💌 🗟 🏠 🔎 क्षेक्ष 🧙 ठेन्नाट२७ 🤣 🔗 - 🍑 🍪	
	~
■ セットアップの開始	
このたびは、CGI-Park製品をダウンロードいただき、ありがとうございます。 当CGIを利用するには最初にシステムのセットアップ作業を行なう必要があります。セット プ作業を行なうと、設置するサーバにプログラムファイルや各種設定ファイルが作成されま	アッ ます。
システムのセットアップを行なう前に必ず下記の使用許諾契約書に目を通し、内容に同意 上でセットアップを開始してください。使用許諾契約書に同意できない場合はセットアップ なわないでください。	した を行
CGI-Park ソフトウェア 使用許可契約書	
ミレニアネット(以下当社とする)は、この使用許可契約書のすべての条項に同意 されることを条件として、CGI-Park(以下当サイトとする)により設計、施工、公 間された本ソフトウェアをご使用になるお客様に対して本ソフトウェアの使用を許 語します。 この使用許可契約書は、本ソフトウェアの設置者および利用者(以下利用者とする) と当社の間の法律上の強制力のある契約です。 本ソフトウェアを置計算機上で実行することにより、利用者はこの契約書に同意 したものとみなされます。もし、同意できない場合は、本ソフトウェアを使用しな いでください。	
 1.使用許諾とライセンス登録 1.1.本ソフトウェアは有料ソフトウェアです。 30日間の試用規制内は制限無く使えますが、この期間経過後も継続して使用するためには、所定の手続きに削って、本ソフトウェアを設置するドメインに対して使用ライセンス(以下、ライセンスといいます)を購入しなければなりません。 	×
上記使用許諾契約書に同意しセットアップを実行する	
	>
🥶 ページが表示されました 🦉 🔮 インタ	-ネット

セットアップ開始画面

✓ セットアップ開始

セットアップ開始画面では、本ソフトの「ソフトウェア 使用許可契約書」が表示されています。

必ず、契約書の内容に目を通し、同意した上でセットアップを開始してください。契約書内 容に同意できない場合は、決してセットアップを行わないでください。

【セットアップエラー】

セットアップ開始ボタンをクリックした後、エラーメッセージが表示された場合は、何らかの 原因によりセットアップが正常に行なわれなかった可能性があります。 その場合、本マニュアルを参考にし、再度正しくアップロードされているかご確認ください。



3. サーバへのセットアップ

システム管理者マニュアル Ver1.1

かんりめいじん

セットアップ完了 3-4.

> セットアップが完了すると、システムに必要なプログラムファイルや設定ファイ ルが作成されます。

> ★マークが付いている箇所がセットアップ後に作成されたファイルやフォルダ となります。

■フォルダ □ファイル	説明
■ kanri	本ソフトのフォルダ
■ cgi	各種CGIプログラムの格納フォルダ
🗆 admin.cgi ★	管理画面メインプログラム
🗆 conf.pl	システム基本情報の定義ファイル
🗆 folder.pl	フォルダ情報の定義ファイル
🗆 index.cgi ★	公開ページ用CGIプログラム
🔳 data ★	データファイル格納フォルダ
🔳 html ★	システムHTMLファイル格納フォルダ
■ image	各種イメージファイル、スタイルシートを格納
■ item	コンテンツファイル格納フォルダ
■ lib ★	CGIライブラリ格納フォルダ
■ log	ログファイル格納フォルダ
■ photo	アップロード画像格納フォルダ
🗆 index.cgi ★	管理画面トップページ

セットアップが完了すると、セットアップ用CGIプログラムがなくなり、変わりに管理画面用メ インプログラム等が新に作成されます。

セットアップの開始画面が

http://www.cgi-sample.com/cgi-bin/kanri/cgi/setup.cgi

の場合、管理画面のトップは

http://www.cgi-sample.com/cgi-bin/kanri/index.cgi

となります。今後、本ソフトの管理画面にアクセスする際は、上記URLにアクセスしてくださ 10 また、このページをお気に入りに登録しておくことをおすすめします。



4. 管理画面の設定 4-1. 試用開始

✓ セットアップが無事完了すると下記の画面が現れます。

🙆 http://www.cgi-park.com - 管理画面 - Microsoft Internet Explorer	
- ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(E) ヘルプ(H)	
🔇 戻る 🔹 😒 🔹 👔 🏠 🔎 検索 🌪 お気に入り 🤣 🎯 💊 📓 🍨 📮 🦓	
ライセンス登録 >>> HomePage	>> Logout
■ CGI-Park 名人シリーズをご利用いただきましてありがとうございます。	
「解析名人 Ver 1.0.0」はシェアウェアです。ご利用いただくにはライセンスを購入していただく必要がござい ます。ライセンスの購入方法第につきましては、 <u>こちら</u> をご覧ください。	
また、このソフトウェアには30日間の試用期間を設けております。まずは、自由にお試しいただいてから、ライセンスの取得をご検討ください。	
下記のボタンを押すと試用規制が開始されます。本 日よりご利用を開始いたびますと、2005年10月6 日(ホ)までご利用いたびますと、2005年10月6 日(ホ)までご利用いただけます。 マントローン・パーン・パーン・パーン・パーン・パーン・パーン・パーン・パーン・パーン・パ	
OGFParkライセンス認証システムよりライセンスの認証を 行います。インターネット通信の出来る環境で登録を行っ てください。	
ライセンス申請 ライセンスコード	
下記「ライセンス申請」ボタンを押していただき、 CGI-Parkホームページにてライセンスの申請手続 設置サイト	
きを行ってください。 事業者登録を行っている場合は、直ちにライセンス 設置サイトURL	
を発行いたします。 事業者登録を行っていない場合は、ライセンス料の	
お支払いが確認できましたら、メールにてライセンス コード等をお送りいたします。 ライセンス登録	
ライセンス申請	
- CGI-Park -	
ページが表示されました ダインター	ネット

本ソフトは30日間の試用期間が設けられていますので、ライセンスの購入を 行なう前に試用してみたい場合は、「試用開始」ボタンをクリックしてください。 30日間の試用期間が与えられ、自由に操作することができるようになります。

「試用開始」ボタンを押すと「リクエストされた URL は、このサーバ上には見つかりません。」という画面になって試用期間を開始できない場合は、前項「2-4. SSL領域で本ソフトをご利用いただく場合の設定」の設定を行う必要があります。本ソフトを実行する環境がSSL領域ではなくてもお使いのサーバの仕様上この設定が必要な場合があります。





4. 管理画面の設定

4-2. システム管理者パスワードの設定

✓ システム管理者のパスワードを設定する

管理画面に最初にアクセスすると、下記のような管理者アカウントの作成画面が現れます。

本ソフトでは管理者権限を「システム管理者」と「ホームページ管理者」の2つの権限の管理者アカウントを作成することができます。

まず最初にすべての管理権限が与えられるシステム管理者のアカウントを作成します。

🗿 管理画面 - Microsoft Internet Explorer 🔹 🗖				
: ファイル(E) 編集(E) 表示	R(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルブ	ιΨ		
3 戻る 🔹 🕥 🔺 🙎) 🏠 🔎 検索 🇙 お気に入り 🥝	Ø• 🎍 🖻 • 🗖 🤹		
管理名人	アカウントの設定		>> HomePage	>> Logout
<i>b</i> -==				
■ 登録データー覧 ■	システム管理者アカ	ウントの作成		
新規登録 ┛	管理画面にログインするため	カのユーザー名とバスワー	ドを設定してください。	
カテゴリ管理 ヨ	入力できる文字は半角英数	(字、[.]、[-]、[_]のみと	なっています。	
	ここで作成するユーザーは「	システム管理者」となり、	管理画面のすべての権限が与え	
基本設定	Orit 9.			
アカウント設定 🔳	ユーザー名	(半)	角英数字のみ)	
デノフレート設定 」 環境設定 」	パスワード		(半角英数字のみ)	
フォルダ設定 📕	パスワード(再入力)			
管理メニュー	E-Mail			
HTMLの再構築 🔳				_
ログイン履歴 =	上記内容でよ	ころしければ、「登録」ボタン	ノを押してください。	
システム情報 ヨ	241 14 Callor 14			
		0.01 D		
- CGI-Park -				
			ジ 1ンダーイツ	·

システム管理者アカウントの作成画面

ユーザー名

半角英数字で入力してください。ユーザー名は、一度登録すると変更することは出来ませんので、ご注意ください。

パスワード

半角英数字で入力してください。入力されたパスワードは暗号化されて保存されるため、 パスワードを紛失してしまっても確認することが出来ません。

システム管理者のパスワードを紛失して、管理画面にアクセスできなくなると、パスワードの再発行を行なえなくなりますので、十分にご注意ください。

(HP管理者のパスワードは、システム管理者が再発行することが出来ます)

E-mail

管理者のメールアドレスの登録は、必須項目となっています。必ず入力してください。 管理者メールアドレスはシステムに異常が見つかった際の緊急連絡用に利用する場合が あります。





4. 管理画面の設定
 4-3. 環境設定(1/4)

システム管理者の登録が完了すると「環境設定」画面に切り替わります。 環境設定では、管理画面の動作設定やログ解析の方法等の設定が行なわれます。

oft In	ternet Explorer	
表示⊙) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)	
2 📢	🏠 🔎 検索 👷 お気に入り 🥝 🎯・ 🌡	🔉 🖻 • 🖵 🦓
環	境設定の変更	N HomePage - N Logour
		* Homerage ** Logout
	環境設定の変更を行います。下記フォーム	AIC必要事項を記入し、「設定変更」ボタンを押してくださ
	い。 設定車項を開渡えると正しく動作しなくなる	ら可能性があります。 変更作業(コナー公グ)注音(ださい。
] [

	■ ンステム 本 宿糧	<u>xe</u>
-	このシステムの名称	本システムのタイトルを設定してください。
!		
	http://www.cgi-park.com	このシステムの設置するホームページのデドレスを設定してください。
		例) http://www.sample.com
	かおアクセス ○ 許可する ● 波斯する	管理画面への外部からのリングによるアクセス権を設定してください。「遮断する」を選択した場合、設置したホー
		ムページ以外のサイトからのアクセスや、URLを直接入力 してのアクセスをすべて渡期します。
'		
1	■ 初期設定	変更
	如期マクセフィート	
1	admin.cgi?html=log	
		- 設定方法は「メニュー管理」で登録されているリンク先を 記入してください。
	Sendmailのパス	Sendmailのバスを指定してください。
	/usr/sbin/sendmail	不明な場合は、サーバー管理者にご確認ください。
	メール送信エラーの通知先アドレス	システムから送信したメールが宛先不明で送信できなか
		(この設定はSendmailの-tオプションとして設定されます。もし、fオプションを許可していないサーバの場合は何
		も設定しないでください。)
	親フレーム名 admin	管理画面を呼び出しているフレームのフレーム名を指定 してください。デフォルトは「admin」です。
	左フレーム幅	管理画面の方メニューのフレーム幅を設定してください。
	150	Brand Arrange Concerns
	右フレーム幅	管理画面右側のメインフレームの表示幅を設定してくださ
	600	610
	管理画面のクッキー保存期間(日)	管理画面のクッキーの保存期間を設定してください。
	10	11111111119。
	ログ管理番号の初期値 -0001	ログデータの管理番号の初期値を設定します。半角英数 字のみ使用可。ログデータの管理番号は作成される詳細
	100001	ページのファイル名となります。
	カテゴリ管理番号の初期値	my, poor - ファイル名 poor.ntmi カテゴリデータの管理番号の初期値を設定します。半角
	ca001	英数字のみ使用可。カテゴリデータの管理番号はカテゴ
		リー見へーンのファイル沿に利用されます。く

環境設定画面

【システム基本情報】

 \triangleright

- このシステムの名称 この管理画面の名称を入力してく ださい。ここで設定された名称は管 理画面の左上に表示されます。
- ホームページアドレス 本ソフトを設置したホームページの URLを入力してください。
 管理画面へ不正にアクセスされた 場合、ここで設定されたアドレスに ジャンプされます。
 - 外部アクセスを遮断する」に設定 した場合、正規のログインページ 以外からのアクセスをブロックし管 理画面への不正なアクセスを遮断 することが出来ます。 例えば、左側の管理メニューのリン ク先をコピーし、リンク先のURLに 含まれる管理画面に渡す引数を故 意に変更してアクセスしてきた場合 でも、その引数をシステムに渡す 前にブロックすることが出来ます。

※マッキントッシュの一部のブラウ ザからアクセスした際、正しくアクセ スしているのに、稀に外部アクセス とみなされて遮断してしまう場合が あります。その場合、「許可する」に チェックを付け、この機能をオフに してください。





4. 管理画面の設定

システム管理者マニュアル Ver1.1

4-3. 環境設定(2/4)

【初期設定】

▶ 初期アクセスメニュー

管理画面にアクセスした際に最初に表示する画面を設定してください。 設定方法は「メニュー管理」で登録されているリンク先を記入してください。 初期設定では「日別アクセス」が最初の画面になるように設定されています。

➢ Sendmailのパス

サーバのSendmailまでのパスを指定してください。通常は「/usr/sbin/sendmail」か「/usr/lib/sendmail」が一般的です。不明な場合は、サーバー管理者にご確認ください。

▶ メール送信エラーの通知先アドレス

システムから送信したメールが宛先不明で送信できなかった際の、配信エラーメールを受信するアドレスを設定してください。 (この設定はSendmailの-fオプションとして設定されます。もし、fオプションを許可していないサーバの場合は何も設定しないでください。)

▶ 親フレーム名

管理画面を呼び出しているフレームのフレーム名を指定してください。デフォルトは「admin」です。 管理画面メインプログラム「admin.cgi」を呼び出す際のフレームページ(index.html)のフレーム名になります。

▶ 左フレーム幅

管理画面の左メニューのフレーム幅を設定してください。デフォルトでは150ピクセルになっています。

▶ 右フレーム幅

管理画面の左メニューのフレーム幅を設定してください。デフォルトでは600ピクセルになっています。

▶ 管理画面のクッキー保存期間(日)

管理画面のクッキーの保存期間を設定してください。単位は日です。 デフォルトでは10日間となっています。この日数より間を空けてアクセスすると再度ログイン を求められます。

> ログ管理番号の初期値

ログデータの管理番号の初期値を設定します。半角英数字のみ使用可。ログデータの管 理番号は作成される詳細ページのファイル名となります。 例:p0001 → ファイル名 p0001.html

> カテゴリ管理番号の初期値

カテゴリデータの管理番号の初期値を設定します。半角英数字のみ使用可。カテゴリデー タの管理番号はカテゴリー覧ページのファイル名に利用されます。< 例:ca0001 → ファイル名 ca0001.html



 \triangleright

管理画面の設定 4. 4 - 3.

システム管理者マニュアル Ver1.1

環境設定(3/4)

【表示設定】

- 一覧表示の際の並び順 管理画面の「登録情報一覧」や、 ホームページ上での一覧表示などの 際の登録データの表示順序を設定し てください。 「任意設定」を選択すると登録情報一 覧画面で「↑↓」ボタンで調整できる ようになります。 ここでの設定は、各種一覧ページや 検索結果ページなどすべてのペー ジで適用されます。
- 1ページでのログ表示件数 \geq 管理画面上の一覧表示や検索結果 の一覧表示の際の1ページの表示件 数を設定します。 何も設定しない場合は、登録されて いるすべてのデータが表示されます。
- 公開画面の日付表示方法 \geq 登録日時や最終更新日などの日付 を表示する際の表示方法を指定して ください。

■ 表示設定	変更
一覧表示の際の並び順 任意設定 ▼	管理画面の「登録情報一覧」や、ホームページ上での一 覧表示などの際の登録データの表示順序を設定してくだ さい。 「任意設定」を選択すると登録情報一覧画面で「↑↓」ボ タンで調整できるようになります。
1ページでのログ表示件数	管理画面やホームページ上の一覧表示の際の1ページ の表示件数を設定します。 何も設定しない場合は、登録されているすべてのデータ が表示されます。
公開画面の日付表示方法 2005年2月30日(月) ▼	登録日時や最終更新日などの日付を表示する際の表示 方法を指定してください。
■ インデックス設定	変更
インデックス表示用の設定を行ないます。 インデックス表示とは、最新の更新情報やビ 示することをいいます。 インデックス表示部分は既存のHTMLファイ	。 ビックアップしたい情報をトップページなどに取り出して表 ルに埋め込む形で書き出されます。
インデックス表示用ページのバス _/item/sample.htm	admin.ceiからみたインデックス表示用ページまでのバス を設定してください。省略するとインデックス書き出しを行 ないません。 例:インデックス表示用ページがじ/web/index.htmlで、 admin.cejがじ/web/kousin/cej/admin.cejlである場合、 [././index.html]と指定します。
インデックス表示用区切文字 index	インデックス表示を行なう際に、表示する箇所を特定する ための区切り文字を設定してください。 区切り文字はHTMLのコッントタグを使い、表示部分の HTMLの先現と終わりに埋め込んでください。 1ページに必ず2箇所はいっていないとインデックスの書 き出しが正常に行なわれません。

【インデックス設定】

インデックス表示とは、最新の更新情報やピックアップしたい情報をトップページなどに取 り出して表示することをいいます。 インデックス表示部分は既存のHTMLファイルに埋め込む形で書き出されます。

インデックス表示を行なう際は、下記の設定を必ず行なってください。

\triangleright インデックス表示用ページのパス

admin.cgiからみたインデックス表示用ページまでのパスを設定してください。省略するとイ ンデックス書き出しを行ないません。 例:インデックス表示用ページが

/web/index.html

で、admin.cgiが

/web/kanri/cgi/admin.cgi

にある場合、インデックス表示用ページのパスは

../../index.html

と指定します。

インデックス表示用区切文字 \geq

インデックス表示を行なう際に、表示する箇所を特定するための区切り文字を設定してくだ さい。

区切り文字はHTMLのコメントタグを使い、表示部分のHTMLの先頭と終わりに埋め込ん でください。

1ページに必ず2箇所はいっていないとインデックスの書き出しが正常に行なわれません。



Copyright (c) 2005. MilleniaNet. All rights reserved.

管理名人

4. 管理画面の設定

システム管理者マニュアル Ver1.1

4-3. 環境設定(4/4)

【画像設定】

アップロードする画像に関する設定を 行ないます。

- 写真がない場合の代替画像
 アップロードする画像がない場合の代
 香画像を指定してください。
 画像は「アップロード画像格納フォル
 ダ」に入れてください。
 デフォルトでは「kanri/photo/」になりま
 す。

 画像リサイズ機能
 - 画像リサイズ機能 アップロードした画像に対して、指定した画像サイズにリサイズを行いたい場合は、「利用する」にチェックを付けてください。 ※この機能を利用するには、サーバーにImageMagickおよび、PerlMagickがインストールされている必要があります。 ご不明な場合は、サーバー管理者にご確認ください。

■ 画像設定	变更	
アップロードする画像に関する設定を行ないます。		
写真がない場合の代替画像 spacer.gif	アップロードする画像がない場合の代替画像を指定してく ださい。画像は「アップロード画像格納フォルダ」に入れて ください。	
 ● 利用する ● 利用しない 	アップロードした画像に対して、指定したサイズにリサイ ズを行いたい場合は、「利用する」にチェックを付けてくだ さい。 ※この機能を利用するには、サーバーにImage Magickお よび、Per IMagickがインストールされている必要がありま す。ご不明な場合は、サーバー管理者にご確認くださ い。	
■ 公開ページ設定	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
作成したデータをホームページ上に公開す。 公開するフォルダは任意で設定することが。	る際の各種設定を行ないます。 出来ます。	
公開用HTMLファイルの拡張子 html	HTML書き出しを行なう際に作成されるHTMLファイルの 拡張子を指定してください。ドット[.]」は付けないでくださ い 例html, htm, shtml	
カテゴリにデータが登録されていない 場合のHTML作成処理 ● 作成する ● 作成しない	作成したカテゴリにデータが登録されいない場合、メニュ ーのカテゴリリストと、カテゴリ別一覧のHTMLファイルを 作成するか格定してください。 「作成する」を選択した場合、「現在データは登録されて いません」というメッセージが入ったHTMLファイルを作成 します。	
 登録データ全一覧の作成 ● 作成する ○ 作成しない 	登録されているデータを1ページに集めた「登録データー 覧」のページを作成する場合は、「作成する」を選択してく ださい。	
全一覧ページのファイル名 index.html	登録データ全一覧ページを作成する場合のページのファ イル名を指定してください。 例)index.html	
カテゴリメニューの埋め込み方法 ⊙ SSI ○ HTML	カテゴリメニューのページに埋め込む際の埋め込み方法 を選択してください。 道常、サーバーでSSIを許可している場合は、SSIを選択 してください。	

【公開ページ設定】

作成したデータをホームページ上に公開する際の設定を行ないます。この設定を正しく行なわないと、公開ページが作成されません。

➢ 公開用HTMLファイルの拡張子

HTML書き出しを行なう際に作成されるHTMLファイルの拡張子を指定してください。 ドット[.]は付けないでください 例)html、htm、shtml

カテゴリにデータが登録されていない場合のHTML作成処理 作成したカテゴリにデータが登録されいない場合、メニューのカテゴリリストと、カテゴリ別

一覧のHTMLファイルを作成するか指定してください。 「作成する」を選択した場合、「現在データは登録されていません」というメッセージが入ったHTMLファイルを作成します。

- 登録データ全一覧の作成 登録されているデータを1ページに集めた「登録データー覧」のページを作成する場合は、 「作成する」を選択してください。
- 全一覧ページのファイル名 登録データ全一覧ページを作成する場合のページのファイル名を指定してください。 例)index.html
- カテゴリメニューの埋め込み方法 カテゴリメニューのページに埋め込む際の埋め込み方法を選択してください。 通常、サーバーでSSIを許可している場合は、SSIを選択してください。





4. 管理画面の設定

4-4. フォルダ位置の設定(1/2)

本ソフトをセットアップした最初状態では、ログファイルの格納フォルダなどがブラウザから 直接アクセスすることの出来る「WEB公開領域」におかれています。そのままにしておくと 悪意のある第三者から不正にアクセスされ、ログファイルの中身を盗み見られてしまう可能 性が出てきます。

そのような危険な状態を回避するためにも、セットアップ後は必ずフォルダの移動を行なう必要があります。

下記の例を参考にログファイル格納フォルダを適切な位置に移動してください。

1. 非公開フォルダの作成

まず、「web」フォルダをWEB公開フォルダと仮定するとそれと同じ階層に「cgi-data」フォルダ(フォルダ名は任意)をFTPソフト等を使って作成します。



2. 管理画面での操作

管理画面の左側のメニューより「フォルダ設定」をクリックする。

本ソフトでは下記のフォルダが設定可能フォルダとなっています。

【ログファイル格納フォルダ】

システムが生成したログファイルや設定ファイルが格納されています。

【データファイル格納フォルダ】 システムで使用する各種設定ファイル等が格納されて います。

【アップロード画像格納フォルダ】 本ソフトでアップロードした画像が格納されます。

【公開HTMLファイル格納フォルダ】

登録した情報を公開する一覧ページや詳細ページなどのHTMLファイルが格納されます。

4-4. フォルダ位置の設定 (2/2)

本ソフトを設置したフォルダが「/web/cgi-bin/kanri/」フォルダとすると、管理画面のメイン CGIファイルは「/web/cgi-bin/kanri/cgi/admin.cgi」にあり、ここから見た、新しいフォルダ までの相対パスを指定して、「変更」ボタンを押すことで、フォルダとその中に格納されてい るファイルが移動します。

先ほど「/cgi-data」フォルダを作成したので、そこに「ログファイル格納フォルダ」を移動する場合、移動先のフォルダ名を「kanri_log」とすると、

移動前の位置 [/web/cgi-data/kanri/log]

移動後の位置 [/cgi-dta/kanri_log/]

という移動を行なうので、新しいフォルダまでのパスは

[../../../cgi-data/kanri_log]

となります。

変更処理が正常に完了すると、変更前のログファイル格納フォルダ「/web/cgibin/kanri/log/」がなくなり、その中に入っていたフォルダやファイルはすべて「/cgidata/kanri_log/」の中に移動します。

(注意事項)

・移動先のフォルダはあらかじめ作成しておいた場合(kanri_logフォルダをあらかじめ作っておいた場合)は、フォルダの中には何も入れないでください。万が一ファイル等が入っていた場合は、エラーとなり移動処理が行なえません。

・上記例の場合、[kanri_log]フォルダは作成しておく必要はありませんが、[cgi-data]フォルダは事前に作成しておく必要があります。移動先のフォルダがない場合は移動処理が行なえません。

- ・現在のフォルダの中に新しいフォルダを作成して、そこに移動することは出来ません。
 - 例) 移動前 /web/cgi-bin/kanri/log/ ↓ 移動後 /web/cgi-bin/kanri/log/new_log/

✓ 公開HTMLファイル格納フォルダの位置を決定する

「公開HTMLファイル格納フォルダ」の設定は、登録した情報を表示する、一覧ページや 詳細ページなどのURLとして反映されます。たとえば「cgi-sample.com」というサイトで業務 実績として利用する場合は、業務実績の一覧ページを

http://www.cgi-sample.com/job/index.html

にしたいとすると、公開HTMLファイル格納フォルダの設定は

../../job

となります。

公開HTMLファイル格納フォルダは一般に公開されるフォルダとなるため設置場所には十分ご注意ください。

4. 管理画面の設定

システム管理者マニュアル Ver1.1

4-5. 管理者アカウントの設定(1/2)

✓ 管理者アカウントについて

本ソフトでは、管理画面にアクセスする管理者を「システム管理者」と「ホームページ管理者」の二つの管理権限に分けて、管理しています。

▶ システム管理者

本ソフトを設置した方や、管理画面全般を管理する方で、本ソフトを実際に利用す ることが出来るように、設置するホームページに合わせた調整を行なったり、製品の バージョンアップを行なったりと、管理画面に対してすべてのアクセス権限を持って いる管理者です。

▶ ホームページ管理者

本ソフトを設置した後に実際に管理画面を利用する方で、管理者アカウントの作成 や、フォルダの移動といった設定作業を行なわず、通常の業務のみを行なう管理者 となります。

ホームページ管理者には一部の管理メニューのみが表示され、設定関係のメニューは表示されなくなり、すっきりとした管理画面になります。

4. 管理画面の設定 4-5. 管理者アカウントの設定(2/2)

システム管理者マニュアル Ver1.1

✓ 管理者アカウントを作成する

管理者アカウントの新規作成を行なうことができるのは、「システム管理者」のみとなります。 もし、「ホームページ管理者」でログインしている場合は、システム管理者としてログインし なおしてください。

まず、管理メニューより「アカウント設定」をクリックしてください。

管理画面に登録されている管理者アカウントの一覧が表示されます。

新たに管理者アカウントを追加する場合は、「アカウントの新規作成」ボタンをクリックしてください。

管理者アカウントの登録フォームが現れるので、必要事項を記入して、「登録」ボタンを押してください。

これで、新しい管理者アカウントの登録が完了です。

ユーザー名

半角英数字で入力してください。ユーザー名は、一度登録すると変更することは出来ませんので、ご注意ください。

パスワード

半角英数字で入力してください。入力されたパスワードは暗号化されて保存されるため、 パスワードを紛失してしまっても確認することが出来ません。

E-mail

管理者のメールアドレスの登録は、必須項目となっています。必ず入力してください。 管理者メールアドレスはシステムに異常が見つかった際の緊急連絡用に利用する場合が あります。

アクセス権限

「システム管理者」または、「HP管理者」のどちらの権限でアカウントを作成するか選択してください。

h かんりめいじん

5. コンテンツ登録のための設定手順と作業概要 5-1. 作業にかかる前の準備

システム管理者マニュアル Ver1.1

管理画面の設定が一通り完了したら、本ソフトのメイン部分であるコンテンツ 登録のための設定準備を行ないます。

本マニュアルでは、初期状態で設定されているサンプルの実績紹介を元に 説明します。また、下記のようなフォルダ構成で設置することを前提に説明を 行ないます。

サンプルのテ	イレクトリ構造	(www.cgi-sample.com)
⊡…loopi-data ⊕…loopi kar ⊕…loopi kar	a nri_data ← nri_log ←	データファイル格納フォルダ ログファイル格納フォルダ
· web · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	-bin kanri cgi cgi image image lib index.html photo ca001.html index.cgi index.html menu.html p0001.html style.css	 公開領域 公開領域 公開HTMLファイル格納フォルダ アップロード画像格納フォルダ カテゴリ別の一覧ページ 公開用CGIプログラム 全一覧ページ SSI表示用カテゴリメニュー 詳細ページ
- 0 - 0 - 0 - 0 - 0 - 0 - 0 - 0 - 0 - 0	temp-base.htm temp-cate.htm temp-list.htm temp-menu.htm temp-search.htm temp-T01.htm temp-top.htm ex.html	デザインテンプレートファイル ^m ← トップページ (インデックスページ)

図1:サンプルのディレクトリ構造

■ ログファイル格納フォルダ	
///cgi-data/kanri_log	変更
■ データファイル格納フォルダ	
///cgi-data/kanri_data	変更
■ アップロード画像格納フォルダ	
//.job/photo	変更
■ 公開HTMLファイル格納フォルダ	
//.job	変更

図2:フォルダ位置の設定

「4-4. フォルダ位置の 設定」で図1のようなディレク トリ構造にするため、図2の ようにフォルダの位置を設 定します。

設定が完了したら、「公開 HTMLファイル格納フォル ダ」である、jobフォルダ以下 をすべてFTPでダウンロー ドしておきます。

この公開HTMLファイル格 納フォルダの中に、デザイ ンテンプレートファイルや公 開用CGIプログラムが格納 されています。

25 Copyright (c) 2005. MilleniaNet. All rights reserved.

5. コンテンツ登録のための設定手順と作業概要 5-2. 設定手順の概要 システム管理者マニュアル Ver1.1

デザインテンプレートの作成等の作業手順は、以下の要領で行なっていきます。

- デザインテンプレートの作成に必要なフォルダのダウンロード セットアップした本ソフトの内「公開HTMLファイル格納フォルダ」以下をFTP ですべてダウンロードします。 このフォルダの中に、デザインテンプレートファイル等が格納されています。
- 2. コンテンツの入力項目を決定する たとえば業務実績として利用する場合は、「タイトル」「実施概要」「担当者コメ ント」「写真1,2,3+写真タイトル」といったような入力項目が必要になります。 その必要な入力項目を管理メニューの「テンプレート設定」より設定を行なっ ていきます。
- 公開ページのデザインを作成する 利用する入力項目が決定したら、それを元にデザインを起こして行きます。作 成するデザインは「全一覧、カテゴリ別一覧、検索結果一覧、インデックス表 示、カテゴリメニュー、詳細ページ」となり、その中から必要なページを作成し ます。
- 4. デザインテンプレートの作成

作成したデザインを元に本ソフト独自のルールに従ってデザインテンプレート を作成していきます。 デザインテンプレートの作成も基本的には既存のWEB制作ソフトで行なえま す。

5. 公開用CGIプログラムの設定と動作確認 デザインテンプレートの作成が完了したら、それが正しく設定されているか検 証を行ないます。

6. テンプレートの設定

システム管理者マニュアル Ver1.1

6-1. テンプレートの設定について

テンプレート設定では、コンテンツを入力する際に利用する入力フォームと、それを表示す るためのHTMLデザインを作成し、登録して行きます。

デザインテンプレートは複数登録しておくことが出来、利用目的に応じて複数のテンプレートを使い分けることが出来ます。

たとえば、写真をたくさん登録したい時や、1枚登録すれば十分な時があります。また、カ テゴリ毎にまったく別のデザインで詳細ページを表示させたい場合もあります。そのような 場合でもあらかじめ対応するテンプレートを用意しておけば、柔軟に使い分けることが出 来ます。

テンプレートで利用できる入力項目は以下のとおりです。

▶ タイトル(必須) × 1

- ▶ 検索用ふりがな × 1
- ▶ カテゴリ(必須) × 1
- ▶ 一行テキスト × 5
- ▶ 複数行テキスト × 5
- ▶ サムネイル写真 × 1
- ▶ 写真 × 5
- ▶ 写真タイトル(一行テキスト) × 5
- ▶ 写真説明文(複数行テキスト) × 5

✓ テンプレートの新規作成

テンプレートを作成する場合は、管理メニューの「テンプレート管理」より「新規登録」をク リックします。(図1)

▶ テンプレート名

データの入力を行なう際に、テンプレートの選択を行う場合に表示されます。(テンプレートが複数登録されている場合)

▶ 説明文

説明文は、図2のように、データの入力時に入力フォームの上部に表示されます。このテンプレートを 利用してデータ入力を行なう際の注意事項を記入してください。

■ デザインテンプレート基本情報		
デザインテンプレートの基本設定をおこないます。 デザインテンプレートはデータ入力を行なう際に利用しますので、複数のテンプレートを登録する際 は、どのようなテンプレートなのかが分かるように、分かりやすい名前を付けてください。 説明文は、データの入力時に入力フォームの上部に表示されます。このテンプレートを利用してデー タ入力が行なう際の注意事項を記入してください。	 業務実績登録のサンブルフ 画像はサムネイル用画像(用意しておいてください。	オームです。 120×90ビクセル)とメイン画像(280×210ピクセル)の2枚をあらかじめ
	下記フォ、	- ムに必要事項を記入し、確認画面に進んでください。
テンプレート名	311/1/*	タイトルを入力してください。
	カテゴリ※	2005年度実績 🖌
EX RD +	ホームページ	
	実績欜要※	
上記内容でよろしければ、「設定変更」ボタンを押してください。		- 覧表示の際に表示される実績構要になります。 50文字程度で簡潔に記述してください。
設定変更	実績詳細※	

図1:テンプレートの新規登録画面

図2:入力フォーム

27

Copyright (c) 2005. MilleniaNet. All rights reserved.

6. テンプレートの設定
 6-2. 入力フォームの項目設定(1/2)

入力フォームの項目設定では、コンテンツの登録を行なう際に使用する入力 フォームの設定を行ないます。

>> <u>新規登録</u> テンプレート名 業務実績(サンブル)	利用件数 1件	基本設定 入力フォー 基本設定 入力フォー		編集	削除	- 入 う じだ	カフォームの項目設定を行な には、テンプレートー覧より 入力フォーム」をクリックしてく さい。
 ■ 業務実績(サンブル) 業務実績(サンブル)の入業務実績(サンブル)で利用 ある場合は、フォームで入力 項目の順序を変更する場合 →変更 使用 項目名称 タイトル ※ 	の入力フォームの項目 カフォームの項目 はる大力フォーム された内容が受 は「↑↓」ボタンペ ・ 変換キー #title#	▲の項日設定 目設定を行ないます。 ふは必ずここで登録・設定し い信されず、ログファイルにも をクリックして調整してくださ ※マークが付いている項目 フォームの種類 一行テキスト	てください。 記録されま† い。 は入 <u>力が必</u> 順序	登録漏 せん。 須の項 詳	離れが 副です。 翻設定 翻設定	一利をく利ルす	用したい入力項目にチェック 付けて「変更」ボタンを押して どさい。 用しない入力項目はテーブ の背景がグレイになっていま 。
■ 検索用ふりがな	#kana#	→行テキスト	† ↓	詳	細設定	- 7	カ 百日の 順 反 太 亦 雨 オ ス パー
🔽 カテゴリ 米	#cate#	カテゴリ選択	† ↓		細設定		
🔽 ホームページ	#text1#	→行テキスト	† ↓	詳	細設定	は	、「」↓」をクリックして位置を
□ テキスト2	#text2#	一行テキスト	†↓	詳	細設定	調	整してください。
テキスト3	#text3#	一行テキスト	† ‡	詳	細設定	5	こで表示されている順に入力
テキスト4	#text4#	→行テキスト	† ↓	詳細	細設定	7	ォームが作成されます。
テキスト5	#text5#	→行テキスト	†↓	詳細	細設定		
☑ 実績概要 ※	#com1#	複数行テキスト	1↓	詳	細設定		
☑ 実績詳細 ※	#com2#	複数行テキスト	1↓	詳	細設定		
□ 解説3	#com3#	複数行テキスト	†↓	IĬ	業務実績登録	泉のサンブルフ	<i></i> /オームです。
■ 解説4	#com4#	複数行テキスト	†↓	IĬ	画像はサムキ	マイル用画像(*	120×90ビクセル)とメイン画像(280×210ビクセル)の2枚をあらかじめ
解説5	#com5#	複数行テキスト	†↓	IĬ	mactor	(1/2010	
🔽 サムネイル画像	#photoO#	画像アップロード	† ↓	Ĭ		下記フォー	- ムに必要事項を記入し、確認画面に進んでください。
▶ メイン画像	#photo1#	画像アップロード	1↓	Ĭ	タイトル米		タイトルを入力してください。
✓ メイン画像のタイトル	#title1#	→行テキスト	1↓	Ĭ	カテゴリ <mark>※</mark>		2005年度実績 🗸
✓ メイン画像の説明	#p_msg1#	複数行テキスト	<u>↑</u> ↓	Ĭ	ホームペー	ジ	
□ 写真2	#photo2#	画像アップロード	<u>↑</u> ↓	Ĭ	実績概要>	£	
□ 写真2タイトル	#title2#	一行テキスト	<u> </u> ↑↓	Ĩ			
□ 写真2説明	#p_msg2#	複数行テキスト	<u>↑↓</u>	Ĩ			
写真3	#photo3#	画像アップロード	<u>↑↓</u>	Ĩ			▲ ● ■ ● ■ ● ■ ● ■ ● ■ ● ■ ● ■ ■ ■ ■ ■ ■
□ 写真3タイトル	#title3#	一行テキスト	<u>↑↓</u>		実結詳細※	(50文字程度で簡潔に記述してください。
□ 写真3說明 □ □ □ = -	#p_msg3#	複数行テキスト	↑↓				
- 写真4	#photo4#	画像アップロード	↑↓	Ĭ			
□ 写真4タイトル □ □ ==================================	#title4#	一行テキスト	11	ĬĬ 			
□ 与真4說明 □ □ □ ===	#p_msg4#	複数行テキスト	T ↓	 	サムネイル	画像	参照
□ 写真5 □ □ === == 5 / 1 · ·	#photo5#	画像アップロード	Ť↓	Ĭ			一覧表示で表示するサムネイル画像を登録してください。 画像サイズは「120×90」にしてください。
□ 写真5タイトル □ □ ==================================	#title5#	一行テキスト	T↓	ĬĬ 	メイン画像		200×210ピクセルの画像を登録してください。
□ 5 只 0 試 明	#p_msgb#	視知行ナキスト	Т	Ē	メイン画像の	のタイトル	
一 設定され うにコン	いた入力 テンツの 映されま	項目はこのよ 入力フォーム す。			メイン画像の	の説明	
として反	、映されま	9 .					確認画面へ

6-2. 入力フォームの項目設定(2/2)

入力項目の設定で「詳細設定」をクリックすると図1の画面が表示されます。 各入力項目に対して、項目名や入力値の条件などが設定できます。

Copyright (c) 2005. MilleniaNet. All rights reserved.

管理名人

ark phonous

7. デザインテンプレートを作成する

システム管理者マニュアル Ver1.1

7-1. コンテンツのデザインを作成する上での基本ルール

コンテンツのデザインは最大で下記の6種類必要になります。利用する状況に応じて必要なページのデザインを作成してください。

- 1. **基本フレームのデザイン (temp-base.htm)** ページのヘッダー、フッター、ナビゲーションを含むデザインで図1のAの部分に該当します。
- 2. 全一覧ページ(temp-list.htm) 登録したすべてのコンテンツの一覧ページになります。。
- 3. カテゴリ別一覧ページ (temp-cate.htm) カテゴリ毎の一覧ページで、登録したカテゴリの数だけ作成されます。
- 4. 検索結果一覧ページ(temp-search.htm) キーワード検索を行なった際に表示するページデザインです。
- 5. 詳細ページ(temp-T**.htm) 登録したコンテンツの詳細ページです。
- 6. インデックス表示 (temp-top.htm) トップページなどにピックアップしたものを表示します。
- 7. カテゴリメニュー (temp-menu.htm) カテゴリ別一覧にアクセスするためのメニューのデザインです。

作成するデザインの内、上記の2~5に関しては、図1のBの部分を作成します。 1のAの部分に関しては2~5で同じデザインが使用され、Bの部分だけが入れ替わるよう になります。そのため、2~5それぞれでAの部分が変わるようなデザインを作成することは 出来ません。また、図3のようにBが2箇所に分かれたり、一つのテーブルで構成できないよ うなデザインにすることも出来ません。

30 Copyright (c) 2005. MilleniaNet. All rights reserved.

7-2. デザインテンプレートを作成する上での基本ルール (1/2)

デザインテンプレートを作成するには本ソフト独自の基本ルールがあります。この基本 ルールは、基本的に他の当社製品と互換性があり、一度覚えると他のソフトでのデザイン テンプレートの作成時にも応用できます。

✓ デザインパーツの切り分け

一つのデザインテンプレートファイルには複数のデザインパーツが含まれている場合があり、それぞれを切り分けるために下記ようにの区切り線(HRタグ)が利用されています。

✓ 変換キー

入力されたコンテンツの内容をテンプレートに埋め込 むためには「変換キー」という特殊な記号が利用され ます。

たとえば、テンプレート内にタイトルを表示させたいと すると、タイトル用の変換キー「#title#」を表示させた い箇所に埋め込みます。実際に表示されるときにこ の変換キーがタイトルに置き換わって表示されます。 変換キーはFONTタグや、Aタグなどを使って自由に デザインできます。

利用できる変換キーは、テンプレート設定の「HTML 編集」をクリックすると、「デザインテンプレートの作成 方法」というリンクがあります。ここをクリックすると、利 用可能な変換キーリストが表示されます。

✓ カテゴリ用変換キー

カテゴリ名や登録件数を表示するための変換キーは 下記のとおりです。

項目名	変換キー
カテゴリ名	#cate_name#
カテゴリコード	#cat#
登録件数	#num#

🗿 http://192.168.1.156 - 2005.09.12 - Microsoft Internet Explorer 項目設定ヘルブ ■ 業務実績(サンブル)の変換キーリスト デザインテンプレートの作成は、首級使用しているHTML編集ソフトで行なえます。 入力されたデータは下記の変換キーを利用することで、自由に配置できます。 たとえば「**タイトル**」の入力欄の変換キーが「**ま**titleま」だとするとテンプレート内に「**ま**titleま」を入れ ると、そこが入力された内容に置き換わります。 変換キー 項目名 フォームの種類 変換例 管理コード #serial# p0001 登錄日時 #time# 2005年12月16日(金 最終更新日時 #uptime# 2005年12月16日(金) タイトル #title# →行テキスト カテゴリ名 #cate_name# カテゴリ #cate# カテゴリ 選択 ca001 ホームページ #text1# 一行テキスト 実績概要 #com1# 複数行テキスト 実績詳細 複動行テキスト #com2# 画像アップロード サムネイル画像 #photo0# p0001-1.jpg メイン画像 #photo1# 画像アップロード p0001-1.jpg メイン画像のタイトル #title1# 一行テキスト メイン画像の説明 #p msg1# 雑動行テキスト フォームの種類が画像アップロードの場合の注意事項 フォームの種類で画像アップロードとなっている項目は、変換キーは画像のファイル名に変換されま ページが表示されました 🌍 インターネット 変換キーリスト

デザインテンプレートを作成する フー2. デザインテンプレートを作成する上での基本ルール(2/2)

✓ 詳細ページやカテゴリ別一覧ページへのリンク

詳細ページやカテゴリ別の一覧ページは、本ソフトで自動生成されるページで、詳細ページはログの管理番号が、カテゴリ別一覧ページはカテゴリ管理番号がページのファイル名となります。 たとえば環境設定でログ管理番号の初期値を「p0001」とし、公開用HTMLファイルの拡張 子を「html」とした場合、作成される詳細ページは、p0001.html、p0002.html、 p0003.html・・・というようにファイル名が付いて行きます。 同様にカテゴリ別一覧ページの場合も、ca001.html、ca002.html、ca003.html・・・となっていきます。

デザインテンプレート内にページのリンクを作成する場合は、下記のようになります。

詳細ページ 詳細ページへ カテゴリ別一覧ページ #cate_name#

変換キー「#html_ext#」は環境設定で設定した「公開用HTMLファイルの拡張子」の値に変換されます。

✓ 各種一覧ページを作成する上での注意事項

作成する一覧ページは「全一覧」「カテゴリ別一覧」「検索結果一覧」「インデックス表示一覧」の4種類あります。

管理メニューのテンプレート設定で複数のテンプレートを登録した場合で、入力する項目 がテンプレートごとに違う場合、一覧ページを作成する上で注意が必要です。

カテゴリ別一覧とインデックス表示一覧に関しては、登録したテンプレートごとに一覧用の デザインテンプレートを作成することが出来ますが、全一覧と検索結果一覧に関しては、 すべて共通のデザインテンプレートが使われます。そのため、全一覧と検索結果一覧の デザインテンプレートを作成する際には、すべてのテンプレートの設定で共通の項目であ る「タイトル」「登録日」「サムネイル画像」といった項目のみで構成するようにデザインテン プレートを作成する必要があります。

✓ 編集可能領域

デザインテンプレートのうち、カテゴリ別一覧と詳細ページに関して、編集可能領域を設定することが出来ます。

編集可能領域とは、本ソフトで作成されたHTMLファイルに、個別に直接編集することができるような領域のことをいいます。

通常カテゴリ別一覧ページや詳細ページは、デザインテンプレートから自動生成される ページのため、出来上がったHTMLファイルを個別に編集しても、再度HTMLを再構築す ると元に戻ってしまいます。

そこで編集可能領域を用意し、その中で個別に修正を加えた場合は、HTMLを再構築しても書き換えられることなく編集内容を保持することが出来ます。

編集可能領域は、「<!-- EDIT -->」というコメントタグを2つ使い、編集可能領域の始点と 終点の位置を指定します。この二つのコメントタグに挟まれた箇所が編集可能領域となりま す。

編集可能領域はページ内に複数箇所に設定することが出来ますが、コメントタグ 「<!-- EDIT -->」は2つ一組として使うため、必ずページ内で偶数になるようにしてください。

I-Park かんりめいじん

7. デザインテンプレートを作成する

システム管理者マニュアル Ver1.1

7-3. 基本フレームのデザインテンプレートの作成

基本フレームのデザインテンプレートファイル [temp-base.htm]

基本フレームは、ヘッダー、フッター、ナビゲーションなどで構成されるページで、デザインの外枠となる部分になります。(図1)

✓ タイトル 基本フレームのタイトルタグには、下記のように「#TITLE#」という変換キーを加えます。

<TITLE>#TITLE# サンプルホームページ</TITLE>

#TITLE#部分は一覧ページや詳細ページのタイトルに書き変わり、たとえば全一覧ページ (temp-list.htm)のタイトルが「実績紹介全一覧」というタイトルの場合、自動生成された全 一覧ページのタイトルは、下記のようになります。

<TITLE>実績紹介全一覧 サンプルホームページ</TITLE>

✓ カテゴリメニュー

カテゴリメニューを埋め込みたい箇所に「#MENU#」という変換キーをおいてください。 「#MENU#」はデザインテンプレート(temp-menu.htm)より生成されたカテゴリメニューが埋め込まれます。 環境設定で「カテゴリメニューの埋め込み方法」で「SSI」を選択した場合は、下記のような SSIが埋め込まれます。 <!--#include file="menu.html" -->

「HTML」を選択した場合は、直接HTMLタグが埋め込まれます。

- ✓ ページ本体 一覧ページや詳細ページを表示させたいスペースには「#MAIN#」という変換キーをおい てください。この変換キーに一覧のリストや詳細ページ、検索結果などが置き換わります。
- ✓ キーワード検索フォーム

キーワード検索用のフォームタグは図2のように作成してください。変換キー「#w#」は、検索結果の表示画面で、入力したキーワードをフォーム中に残すために使用されます。

図1:基本フレーム(temp-base.htm)

図2:検索用フォームのHTMLタグ

CGI-Park かんりめいじん

デザインテンプレートを作成する システム管理者マニュアル Ver1.1
 7-4. 全一覧ページのデザインテンプレートの作成

全一覧ページのデザインテンプレートファイル [temp-list.htm]

全一覧ページは登録しているすべてのコンテンツ情報を一覧表示するページになります。

- ✓ デザインパーツ1
 デザインパーツ1はページタイトル部分と一覧のリストテーブルに変換される変換キー「#LIST#」で構成されます。
- ✓ デザインパーツ2

デザインパーツ2は全一覧のリストを作成するためのパーツで、図3のように「**く!-- CUT -->**」というコメントタグが3箇所入り、Aのカテゴリ名が入るテーブルとBのコンテンツのリストが 入るテーブルに切り分けられています。 このAのHTMLとBのHTMLが繰り返されることで図2のようなリストが作成されます。

このAのHIMLとBのHIMLが繰り返されることで図2のよりなリストが作成されます。 ※デザインパーツ2で利用可能な変換キーは、前項の7-2を参考にしてください。

δ 実績紹介一覧 (job/temp-list.htm)	□□図 ✓ ページタイトル
実績紹介一覧	ヘーンタイトルで利用可能 な変換キーはありません。 「実績紹介一覧」といったような、全一覧ページとしてふ
<u>デザインバーツ1</u> #LIST#	さわしいタイトルを付けてく
#cate rame#(#num#件)	ださい。
#title# デザインパーツ2 12	#time#
	np-list.htm)
3 サンプ& - ム<- 2 - Microsoft Internet Fasherer アイルの 単葉の 表示の かだいの 2-50 へがつ テーマ マーマ マーマ マーマ マーマ マーマ アザインパーツ1 ○ = 5 - 0 - 0 2 の 戸絵 またいこの 0 - 0 - 0 - 0 - 0 - 0 - 0 - 0 - 0 - 0	
◆+-ワ-ド教衆 「東京 東諸紹介一覧 「東京 「東 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「	<pre> <center> </center></pre> <center> <center></center></center></center></center></center></center></center></center></center></center></center>
このサンプルデーシ14 このサンプルデーシ13 このサンプルデーシ13 このサンプルデーシ12 このサンプルデーシ12 この生のためためのの一ついた。	

 A:カテゴリ表示用| 単成のサンプルデーション 2004年9月22日(シ) 実成のサンプルデーシン 2004年9月22日(シ) 実成のサンプルデーシン 2004年9月21日(P) 実成のサンプルデーション 2004年9月21日(P) 実成のサンプルデーション 2004年9月21日(P) 実成のサンプルデーション 2004年9月21日(P) 実成のサンプルデーション 2004年9月1日(P) 実成のサンプルデーション 2004年9月1日(P) 実成のサンプルデーシュ 2004年9月1日(P) | 〈I CUT> 〈TABLE border="0" cellpadding="2" cellspacing="0" width="500"> 〈TR> 〈TD align="left" height="20" class="line_cell1"> 〈A href="#serial#.#html_ext#">#title# 〈TD align="right" height="20" class="line_cell1"> 〈A href="#serial#.#html_ext#">#title# //TD> 〈/TD> 〈/TA //TABLE> B:コンテンツリスト表示用 〈/CENTER> |
| 図2:生成された全一覧ページ | 図3:デザインパーツ2のHTML |

システム管理者マニュアル Ver1.1 デザインテンプレートを作成する 7. カテゴリ別一覧ページのデザインテンプレートの作成 7-5.

カテゴリ別一覧ページのデザインテンプレートファイル [temp-cate.htm]

カテゴリ別一覧ページは管理メニューの「カテゴリ管理」で登録したカテゴリの数だけ作成 される一覧ページになります。

デザインパーツ1 \checkmark

デザインパーツ1はページタイトル部分とカテゴリ別一覧のリストテーブルに変換される変 換キー「#LIST#」で構成されます。 デザインパーツ1には、編集可能領域を設定することが出来るため、編集可能領域を確保 したい場合は、確保したい箇所に専用のコメントタグ「 **<!--- EDIT -->**」を2つ埋め込んで ください。 ※デザインパーツ1ではカテゴリ用変換キーが利用可能です。

デザインパーツ2 \checkmark

デザインパーツ2はカテゴリ別のリストを作成するためのパーツで、カテゴリに登録されてい るコンテンツの数だけ繰り返されて一覧ページが作成されます。

テンプレート設定で複数のテンプレートが登録されている場合、デザインパーツ2のデザイ ンは個別に作成した一覧表示用のデザインを利用することが出来ます。 登録したテンプレートごとに個別のデザインを利用するための方法は、「7-8. 詳細 ページ用デザインテンプレートの作成」を参照してください。

デザインパーツ3 \checkmark

カテゴリに登録されているコンテンツが何もない場合で、環境設定の「カテゴリにデータが 登録されていない場合のHTML作成処理」で「作成する」を選択している場合、デザイン パーツ3がデザインパーツ1の#LIST#に置き換わって表示されます。

ページタイトル \checkmark

ページタイトルには、カテゴリ用変換キーが利用できます。

編集可能領域を設定するためのコメントタグ	サンクルページ
<pre>3 #cate_name#12 (yob/temp-ca 2 #cate_name#12 (yob/temp-ca 2 < ! EDII>< ! EDII><</pre>	
	検索 2005年度実績 5件
#caie_name# #num#件	
	またのサンブルラーシス サンブル画像です。 サンブルのデータです。 サンブルのデータです。
	2005年9月29日(水)
#idle# #com1#	
	2005年9月29日(木)
	実統のサンプルデータ3
#time# デザインパーツ2	サンプル画像です サンプルのデータです。 サンプルのデータです。 サンプルのデータです。
	2005年9月29日(水)
登録されていません。	実統のサンプルデータ2
現在「#cate_name#」に登録されているデータはありません。	サンブル画像です サンブルのデータです。 サンブルのデータです。
	2005年9月29日(未)
デザインパーツ3 戻る	実績のサンプルデータ1 サンプル画像です サンプルのデータです。 サンプルのデータです。 サンプルのデータです。
	2005年9月29日(木)
35	
Convright (c) 2005 MilleniaNet All	ights reserved

Copyright (c) 2005. MilleniaNet. All rights reserved.

7. デザインテンプレートを作成する システム管理者マニュアル Ver1.1 7-6. 検索結果一覧のデザインテンプレートの作成

検索結果一覧ページのデザインテンプレートファイル [temp-search.htm]

検索結果一覧ページはキーワード検索を行なった際に表示されるページになります。

✓ デザインパーツ1

デザインパーツ1はページタイトル部分と検索結果一覧のリストテーブルに変換される変換キー「#LIST#」で構成されます。

ページ送りリンク #page_link# 検索結果一覧は、環境設定の「1ページでのログ表示件数」で指定した件数の一覧 を作成します。表示件数より多い検索結果が出た場合、変換キー「#page_link#」に 「次の〇〇件」といったページ送り用のリンクが表示されます。 たとえば一覧の表示件数を20件と設定し、検索結果が50件あるとした場合の表示 例は以下のようになります。

全50件【No.1 ~ No.20】/ 1<u>23</u>/ 次の20件

検索キーワード #w# 検索フォームより入力した検索キーワードが表示されます。

- ヒット件数 #num# 検索にヒットしたログ件数を表示します。
- ✓ デザインパーツ2 デザインパーツ2は検索結果のリストを作成するためのパーツです。
- ✓ デザインパーツ3 検索に何もヒットしなかった場合に 表示されるパーツです。利用可能な 変換キーは「#w#]です
- ✓ ページタイトル
 ページタイトルには、カテゴリ用変換
 キーが利用できます。

	検索結果 #num#件	
Store linkt	I	
3#Page_111K#		
	#LIST#	
デザイン	/パーツ1	
	#	page_link#
2	<u>#title#</u> #com1#	
デザイ	シバーツ2	#time#;
お探しの条件	ではヒットしませんでした。	
	「#w#Jにヒットするデータは見つかりませんでした。 別のキーワードを入れて検索しなおしてください。	
デザイン	<u>パーツ3</u>	
L		

図1:検索結果一覧(temp-search.htm)

Copyright (c) 2005. MilleniaNet. All rights reserved.

デザインテンプレートを作成する システム管理者マニュアル Ver1.1 7-7. インデックス表示用デザインテンプレートの作成

インデックス表示用のデザインテンプレートファイル [temp-top.htm]

インデックス表示とは、図1ようなの登録データ一覧のページで、「TOP」欄にチェックが付いているコンテンツを、指定されたページに表示させるもので、最新のコンテンツや重要な コンテンツをトップページ等にピックアップする際に利用します。

インデックス表示用のデザインテンプレートは「公開HTMLファイル格納フォルダ(例では jobフォルダ)」に作成しますが、実際に表示されるのは環境設定で指定したインデックス ページとなるため、作成しているフォルダと表示されるフォルダの階層が異なる場合があり ます。その場合、リンク先や画像のパスなどはデザインテンプレートを作成しているところか らのパスではなく、インデックス表示を行なうファイルからのパスになるように作成する必要 があります。

✓ デザインパーツ1

インデックス表示用のデザインテンプレートで、複数のコンテンツをインデックス表示する場合は、デザインパーツ1のHTMLが表示する数だけ繰り返されます。

✓ ページタイトル

※このファイルのページタイトルはどこにも反映されません。

図2:インデックス表示用 (temp-top.htm)

7. デザインテンプレートを作成する

システム管理者マニュアル Ver1.1

7-8. 詳細ページ用デザインテンプレートの作成 (1/3)

詳細ページ用のデザインテンプレートファイルは、管理メニューのテンプレート設定でテンプレートを登録した数だけ作成します。またテンプレートファイルは他のデザインテンプレートファイルを住成する際は、「公開HTMLファイル格納フォルダ」内(例ではjobフォルダ)」で作成し、そのファイルを管理画面から取り込んでください。ちなみに、取り込まれたデザインテンプレートファイルは、「temp-T01.htm、temp-T02.htm・・・」といったようにテンプレートのコード番号が付加された形で公開HTMLファイル格納フォルダ内に保存されていきます。

✓ デザインパーツ1

デザインパーツ1は詳細ページの本体となる部分のデザインになります。 デザインパーツ1には、編集可能領域を設定することが出来るため、編集可能領域を確保 したい場合は、確保したい箇所に専用のコメントタグ「 <!-- EDIT -->」を2つ埋め込んで ください。

✓ デザインパーツ2

デザインパーツ2は現在作成しているテンプレート専用の「カテゴリ別一覧用代替デザイン テンプレート」の作成スペースとなります。このスペースにカテゴリ別一覧用のデザインテン プレートを作成した場合、前項7-5で作成した「カテゴリ別一覧ページのデザインテンプ レート」のデザインパーツ2に置き換わってこちらのデザインが利用されます。

✓ デザインパーツ3

デザインパーツ3は現在作成しているテンプレート専用の「インデックス表示用代替デザインテンプレート」の作成スペースとなります。このスペースにインデックス表示用のデザインテンプレートを作成した場合、前項7-7で作成した「インデックス表示用のデザインテンプレート」に置き換わってこちらのデザインが利用されます。

- ※ デザインパーツ2,3を利用する 場合は、作成するデザインテ ンプレート内に必ず詳細ペー ジへのリンクを入れてください。 詳細ページへのリンクがない 場合は、代替のデザインテン プレートとはみなされず、標準 のデザインテンプレートが利 用されます。
 - ページタイトル
 ページタイトルには、デザイン
 パーツ1と同様の変換キーが
 利用できます。

#com2#	分類 .¥cate_namu 更新日涕uptime#
Z	#title1# #p_msg1#
	<u>「りり)</u> デザインパー
このテンプレート専用のカテゴリ別一 さい。	覧のデザインテンブレートを作成する場合までことに成
このテンプレート専用のインデックス ください。	また用のデザインテンブレートを作成する場合は、ここにや デザインパー

il-Park かんりめいじん

7. デザインテンプレートを作成する

システム管理者マニュアル Ver1.1

7-8. 詳細ページ用デザインテンプレートの作成 (2/3)

詳細ページ用デザインテンプレートが完成したら、管理画面から取り込みを 行ないます。

管理メニューのテンプレート設定より対応するテンプレート名のところの 「HTML編集」ボタンをクリックすると選択したテンプレートのデザインテンプ レートのHTMLを取り込むことが出来ます。

作成したテンプレートファイルを取り込むには、「参照」ボタンを押して作成したファイルを選択します。続いて「取り込み」ボタンをクリックすると、HTMLのソースが取り込まれます。このソースで問題なければ、最後に「登録」ボタンを押してください。

ファイルから取り込む以外にもフォームに直接HTMLをコピー&ペーストで書き込むことも出来ます。

>> <u>新規登録</u>						
テンプレート名	利用件數	基本設定	入力フォーム	HTML編集 削除		
業務実績(サンブル)	1件	基本設定	<u>入力フォーム</u>	HTML編集		
			/			
■ 業務実績(サンブル)のデ	ザインテンプ	ブレートの言	役定を行ないま	ंग.		
業務実績(サンブル)をホームべ	ージ上に表示	する際に使用	目するHTMLデザ・	インをテンプレートと		
して登録します。作成したデザイ	ンHTMLをアッ	ブロードする	には参照ボタンた	いらファイルを指定		
し、取り込みボタンを押してくださ で 座ームテンプレートの 作成方け	い。 またちらをごり	皆ください。				
	<u></u>					
			>> <u>デザイン:</u>	テンプレートの作成方法		
			泰昭 取り	认为 1		
<html></html>						
<head></head>	-Type″ cont	ent="text	/btml·			
charset=Shift_JIS">	-Stule-Tune	" content	="tevt/cee">			
<title>#title#</title>	- <i>s</i> - ^w - <i>k</i> - 1 - 1	. concent	"11 / "\			
<pre></pre>	er- style.c	:55 (ype-	lext/css /			
<body> <hr width="99%"/></body>						
<pre><center> <table ce<="" cellspacing="1" pre=""></table></center></pre>	llpadding="	2″ width=	<i>"</i> 550 <i>"</i>			
border="0"> <colgroup></colgroup>						
<col width="2"/> <col/>						
<col width="100"/>						
<tbody></tbody>						
<pre></pre>	1″align= -+10″∖■∠/□	"left" co	span="2"> <f0< td=""><td>NT</td></f0<>	NT		
<pre></pre> <pre></pre> <pre></pre> <pre></pre>	ntiu 2∎ <td>UNIZ #tit</td> <td>ie#\/in></td> <td></td>	UNIZ #tit	ie#\/in>			
<td ali<="" colspan="2" td=""><td>sn=″risht″></td><td>ホームペー</td><td>-ジ:<a< td=""><td></td></a<></td></td>	<td>sn=″risht″></td> <td>ホームペー</td> <td>-ジ:<a< td=""><td></td></a<></td>		sn=″risht″>	ホームペー	-ジ: <a< td=""><td></td></a<>	
href="#text1#" target="_b 	lank">#text	1# <br< td=""><td>></td><td>~</td></br<>	>	~		
上記内容でよ	:ろしければ、「	「登録」ボタン	を押してください	•		
		登録				

登録されたデザインテンプレート は、ここからいつでも修正すること が出来ます。また、登録したテン プレートファイルをFTPでダウン ロードして、直接修正することも出 来ます。 FTPでダウンロードする際は、 「temp-T**.htm」といったファイル をダウンロードしてきてください。 **となっている部分は、テンプ レートの管理番号で、T01,T02、 T03・・・というようになっていきます。

修正した詳細ページ用のデザイ ンテンプレートをFTPでアップロー ドする際は、パーミッションの設定 にご注意ください。このファイルは 前述のように管理画面からも編集 できるようになっているため、CGI からも書き換えが出来るパーミッ ションに設定する必要があります。 通常Other権限で動作するWEB サーバの場合は、606に設定す ればOKです。 Owner権限で動作するサーバの 場合、6**のようになっていれば 特に変更する必要はありません。

7. デザインテンプレートを作成する

システム管理者マニュアル Ver1.1

7-8. 詳細ページ用デザインテンプレートの作成 (3/3)

✓ テンプレートを複数登録する場合の補足説明

図1のように、テンプレート設定で、複数のテンプレートを登録すると、登録したテンプレートの数だけ詳細ページ用のデザインテンプレートを用意する必要があります。

また、テンプレートが複数あるということは、デザインテンプレートを作成する上で必要な変換キーリストもそれぞれ異なります。変換キーリストは、対応するHTML編集のリンクをクリックすると、「デザインテンプレートの作成方法」というリンクが出てきます。こちらをクリックするとそれぞれのテンプレートに対応した変換キーリストが表示されます。

★ カテゴリ別一覧ページとインデックスページいついて

カテゴリ別の一覧ページとインデックス表示用のページのデザインテンプレートはそれぞれ「temp-cate.htm」「temp-top.htm」が使われますが、前項で説明したデザインパーツ2やデザインパーツ3を作成することで、一覧を作成する部分のデザインを個別にデザインを 作成することが出来ます。

たとえば、図1のテンプレート「写真なし」の詳細ページ用のデザインテンプレートが図4だ とすると、デザインパーツ2に代替のカテゴリ別一覧用デザインパーツが作成されているため、カテゴリ別の一覧ページは図2のようになります。

Copyright (c) 2005. MilleniaNet. All rights reserved.

デザインテンプレートを作成する システム管理者マニュアル Ver1.1 7-9. カテゴリメニュー用デザインテンプレートの作成

カテゴリメニュー用のデザインテンプレートファイル [temp-menu.htm]

カテゴリメニュー用のデザインテンプレートは、カテゴリ別一覧ページへリンクするためのメニューで、基本フレーム内に表示されます。

表示方法は、環境設定の「カテゴリメニューの埋め込み方法」で指定した「HTML」か「SSI」 のどちらかの方法で表示されます。

> HTML

基本フレームの「#MENU#」という変換キーに作成されたカテゴリメニューのHTMLが 埋め込まれる形になります。

SSI 基本フレートの「HNAENILIH」という売報

基本フレームの「#MENU#」という変換キーに下記のSSIタグが埋め込まれます。

<!--#include file= "menu.html" -->

本ソフト作成されるページ以外にこのカテゴリメニューを表示させたい場合は、上記のSSIタグを利用することで、表示することが出来るようになります。 SSIで表示するHTMLファイルは、「公開HTMLファイル格納フォルダ」内(例ではjobフォルダ)に、menu.htmlというファイル名で作成されます。(ただし、拡張子の.html は環境設定で指定した拡張子になります)

✓ デザインパーツ1

デザインパーツ1ではカテゴリ用変換キーが利用可能です。 作成されたカテゴリメニューを本ソフトで生成されるページ以外で使用する場合、カテゴリ 別一覧へのリンクは、相対パスではなく、絶対パスで記述することをおすすめします。

🤰 job/temp-menu.htm			
		この「く! CUT>」で挟まれ たHTMLが登録されているカテ ゴリの数だけ繰り返されます。	
<pre><hr width="99%"/> <!-- CUT--> <table <tr="" border="0" cellp=""></table></pre>	adding="(>> <a hre<="" td=""><th>)" cellspacing="0" width="140"> ef= "/job/#cate#.#html_ext#">#cate_r</th><th>1ame#</th>)" cellspacing="0" width="140"> ef= "/job/#cate#.#html_ext#"> #cate_r	1 ame#

デザインパーツ1のHTMLソース

8. その他の設定と公開準備

システム管理者マニュアル Ver1.1

8-1. 公開用CGIプログラムを設定する

公開用CGIプログラムはデフォルトで「/kanri/item/index.cgi」の位置にあります。

このCGIプログラムはキーワード検索を行なったり、詳細ページのアクセス数 をカウントする際に利用するためのプログラムで、「公開HTMLファイル格納 フォルダ」(例ではjobフォルダ)内に入れてください。

✓ 利用環境に合わせた設定事項

本CGIをテキストエディタで開き、利用する環境に合わせて設定を書き換える 必要があります。下記の手順に従って設定の変更を行なってください。

➢ Perlのパスの設定

ファイルの1行目にある「#!/usr/bin/perl」という箇所をサーバーの環境に合わせて書き換えてください。

➤ CGIディレクトリの位置

本CGIファイルを設置したフォルダから見たCGIディレクトリ(/kanri/cgi/)までのパス を指定してください。 たとえば下記のようなフォルダ構成で本CGIスクリプトを設置する場合は以下のよう な設定になります。

/cgi-bin/kanri/cgi/ ←CGIディレクトリの設置場所 /job/index.cgi ←本CGIファイル

my \$home_dir = `../cgi-bin/kanri/cgi';

その他の設定と公開準備 8. インデックス表示とピックアップランダム表示 8 - 2.

システム管理者マニュアル Ver1.1

インデックス表示をおこなうための設定 インデックス表示をおこなうための設定は、環境設定の「インデックス設定」でおこないます。 インデックス表示用のページには、下記のように目印となるインデックス表示用区切り文字 をタグの先頭と終わりに埋め込んでおく必要があります。 区切り文字のコメントタグは必ずページ内に2箇所入るようにしてください。 また、インデックス表示をおこなうページは、本ソフトで書き換えをおこなうため、書き換え が可能なパーミッションに変更しておく必要があります。 通常Other権限で動作するWEBサーバの場合は606にすればOKです。

	サンブルページ
◆ <u>キーワード検索</u> 検索	実績紹介
<pre><!-- index--> </pre>	

 サンブル画像です サンブル画像です サンブルのデータです サンブルのデータです 2005年9月29日(木) || 2005年9月29日(木) | |

 インデックスページ(/index.html) |

ピックアップランダム表示

ピックアップランダム表示とは、インデックス表示を行なうために選択したコンテンツをSSIを利用して1件だけランダムに表示するための機能です。

複数のコンテンツがインデックス表示用として選択されている場合は、ピックアップランダム 表示用のSSIが埋め込まれているページにアクセスしたユーザーには、アクセスするたび に異なるコンテンツを表示させることが出来ます。

利用するには、ピックアップランダム表示を行ないたいページに下記のようなSSIタグを埋 め込みます。

<!--#include virtual= "./kanri/index.cgi?action=random" -->

例では、前項5-1で指定したサンプルのディレクトリ構造で設置された環境で、トップ ページ「/index.html」にピックアップランダム表示を行なうことを前提としています。 実際に設置する場合は、「./kanri/index.cgi」の部分をSSIを埋め込むページから見た 公開用CGIプログラムまでのパスを指定してください。

表示するデザインテンプレートは、前項7-7で作成した「インデックス表示用デザインテン プレート」が使われます。

※ SSIを埋め込むページが1箇所ではなく複数のページになる場合は、デザインテンプ レートに相対パスが含まれていると、表示する場所によってはリンク切れになる可能性があ ります。そのような場合は、相対パスではなく絶対パスで記述するようにしてください。

※ この機能は、利用するサーバーがSSIの使用を許可している必要があります。不明な 場合はサーバ管理者にお尋ねください。

8. その他の設定と公開準備 8-3. サーバへのアップロードと動作確認

システム管理者マニュアル Ver1.1

作成したデザインテンプレートファイルは、すべてFTPでサーバにアップロードする必要が あります。 アップロードが完了したら、実際にコンテンツの入力をおこなってみて、正しくページが作 成されているか確認します。

1. カテゴリの登録

管理メニューのカテゴリ管理より必要なカテゴリを登録します。 【重要】カテゴリ分けをする必要がない場合でも必ず1つのカテゴリを登録してそのカテゴリ に対してコンテンツを登録して行く必要があります。

2. コンテンツの登録

管理メニューの「新規登録」よりコンテンツの新規登録をおこないます。 「6-2. 入力フォームの項目設定」で作成した入力フォームが表示されていますので(図2)、必要事項を記入して登録をおこなってください。

3. 登録されたコンテンツの確認

登録が完了すると、登録データ一覧に表示されます(図3)。一覧で「確認」のリンクをクリックすると作成された詳細ページのHTMLファイルが開きます。

ー覧ページやインデックスページも正しく作成されているか確認してください。また、キーワード検索を行う場合は、実際に検索をおこなってみて動作の確認をおこなってください。

図3:登録データー覧

図2:新規登録フォーム

©CGI-Park

Copyright (c) 2005. MilleniaNet. All rights reserved.

ΔΔ

9. その他の技術情報 9-1. 管理画面へのログイン履歴

システム管理者マニュアル Ver1.1

9-1. 官理画面へのログイン履歴

✓ 管理画面へのアクセス履歴を確認する

本ソフトでは、管理画面へのアクセス履歴をすべて保存しています。記録す る項目は、「アクセス履歴」「ログイン履歴」「ログアウト履歴」で、すべての項目 に対して、「日時」「ログインユーザー名」「アクセス元ホスト情報」などが記録さ れます。

▶ アクセス履歴

管理画面へ一度ログインするとデフォルトでは、10日間クッキーが保存され、ログインを行なわなくても、管理画面にアクセスできるようになります。 そのようにクッキーを利用してログインした管理者の履歴を、前回のアクセス日時から6時間以上経過した場合、新たなアクセスとして記録されます。

▶ ログイン履歴

管理画面にユーザー名とパスワードを使ってログインした場合、ログイン履歴として 記録されます。

ログイン履歴は、どのユーザーがログインしたか、また、ログインは成功したか失敗したかが記録されます。

たとえば、登録されていないユーザー名で何度もログインを行なって失敗している 形跡があると、悪意のある第三者が不正にログインを行なおうとしている痕跡かもし れません。

▶ ログアウト履歴

管理画面からログアウトを行なった、ユーザーと日時、ホスト名が記録されます。

🗿 管理画面 - Microsoft L	nternet Explorer				
; ファイル(E) 編集(E) 表示(⊻) お気に入り(<u>A</u>) ツール	(1) ヘルプ(出)			.
🕜 戻る 🔹 🕥 🕤 🖹 👔	🏠 🔎 検索 👷 お気に	እክ 🙆 🎯 👌	🖕 🚍 + 🖵 🔌	3	
白田々」	はい尾麻				
	171ノ根歴			>> HomePage	>> Logout
Dr. The second s		<u>アクセス記録</u>	ログイン記録	ログアウト記録	
TF未メニュー 登録データー覧 🚽	L				
新規登録 🔳	全16件【No.1 ~ No.1	6] / 1	_		
カテゴリ管理 🔳	日時	ユーザー名	ステータス	ホスト名	
アクセスカウンター 🔳	2005-09-21 14:31:20	user	アクセス	192.168.1.150	
	2005-09-20 13:51:11	user	アクセス	254.2.11.0.dummy.host.com	
基本設定	2005-09-19 20:28:15	user	アクセス	192.168.1.150	
アカウント設定 🔳	2005-09-19 14:19:50	user	アクセス	254.2.11.0.dummy.host.com	
テンプレート設定 📕	2005-09-18 21:45:48	user	アクセス	254.2.11.0.dummy.host.com	
「東現設正」	2005-09-17 15:12:44	user	アクセス	254.2.11.0.dummy.host.com	
JANUXERE I	2005-09-16 21:47:26	user	アクセス	192.168.1.150	
管理メニュー	2005-09-16 21:47:24	user	アクセス	192.168.1.150	
HTMLの再構築 🔳	2005-09-16 21:47:23	user	アクセス	192.168.1.150	
ログイン履歴 ヨ	2005-04-28 02:03:10	admin	アクセス	254.2.11.0.dummy.host.com	
メニュー管理 🔳	2005-03-18 11:52:49	admin	アクセス	254.2.11.0.dummy.host.com	
システム情報 ヨ	2005-03-11 22:46:59	admin	アクセス	150.1.168.192.in-addr.arpa	
	2005-03-05 21:08:13	admin	アクセス	150.1.168.192.in-addr.arpa	
	2005-02-15 12:59:48	admin	アクセス	195.254.2.11.dummy.host.com	
	2005-01-19 14:32:58		アクセス	195.254.2.11.dummy.host.com	
	2005-01-19 14:32:44		アクセス	195.254.2.11.dummy.host.com	
			- CGI-Park -		
ページが表示されました				🌍 インターネッ	٢.

ログイン履歴照会画面

9. その他の技術情報 9-2 答理メニュー(

システム管理者マニュアル Ver1.1

9-2. 管理メニューの設定

✓ 管理画面のメニューアクセス権限を設定する

管理画面の左側メニューのアクセス権限設定が行なえます。 システム管理者向けのメニューなのか、ホームページ管理者向けのメニュー なのかを切り替えます。 通常は特に変更する必要はありませんが、システム管理者向けのメニューを ホームページ管理者でもアクセスできるようにしたり、逆にホームページ管理 者向けのメニューをシステム管理者専用のメニューに変更したりする際に、こ こで設定を行ないます。

管理メニューのアクセス権限を変更する場合は、チェックボックスのチェックを 変更して、「アクセス権限の変更」ボタンをクリックしてください。

メニューをシステム管理者権限にして、ホームページ管理者にはアクセスでき ないようにするには、アクセス権限のチェックボックスにチェックを付けてくださ い。

ファイル(Ε) 編集(Ε) 表示(⊻) お気に入り(<u>A</u>) ツール	₩ ^1/7@	
3 戻る 🔹 🕥 🕤 🖹 🔝	🐔 🔎 検索 📩 お気に	20 🙆 🎯 🎍 🚍 🕶 🖵 🖏	
管理名人 >	ニュー管理(システム	管理者専用メニュー)	≫ HomePage →> L
作業メニュー	管理画面の左側メニュ	ーの設定が行なえます。	
● 「「「」」 新規登録 ■	管理メニューのアクセス 限の変重1ボタンをクリ	く権限を変更する場合は、チェックボックスのチェック ックリーでください。	を変更して、「アクセス権
カテゴリ管理 📕	メニューをシステム管理	見者権限にして、ホームページ管理者にはアクセス1	できないようにするには、
アクセスカウンター 🔳	アクセス権限のチェック	がックスにチェックを付けてください。	
基本設定			
アカウント設定 🔳	∽ב⊒צ	リンク先	アクセス権限
テンプレート設定 🔳	作業メニュー		🔲 システム管理者
「味現設定」	登録データー覧	admin.cgi?html=log	🔲 システム管理者
247026X/2 =	新規登録	admin.cgi?html=log&action=new	🔲 システム管理者
管理メニュー	カテゴリ管理	admin.cgi?html=category	🔲 システム管理者
HIMLの再構築 J ログイン履歴 J	アクセスカウンター	admin.cgi?html=count	□ システム管理者
メニュー管理 🔳	基本設定		🗌 システム管理者
システム情報 🔳	アカウント設定	admin.cgi?html=account	🗌 システム管理者
	テンプレート設定	admin.cgi?html=template	▶ システム管理者
	環境設定	admin.cgi?html=conf	▶ システム管理者
	フォルダ設定	admin.cgi?html=folder	▶ システム管理者
	管理メニュー		☑ システム管理者
	HTMLの再構築	admin.cgi?html=html&action=remake	☑ システム管理者
	ログイン履歴	admin.cgi?html=login&action=check	▼ システム管理者
	メニュー管理	admin.cgi?html=menu&action=setup	▶ システム管理者
	システム情報	admin.cgi?html=admin&action=show_license	▶ システム管理者
		アクセス権限の変更	

メニュー設定画面

9. その他の技術情報

システム管理者マニュアル Ver1.1

9-3. 本ソフトのライセンス情報について

管理メニューの「システム情報」を選択すると、本ソフトに登録しているライセン ス情報や商品のバージョン情報が確認できます。

また、CGI-Parkの商品データベースにアクセスし、最新のアップデートファイルが公開されていないか、確認します。もし、最新のアップデートファイルが公開されていれば、アップデート情報の欄に「最新のアップデートファイルが公開されています」といったメッセージが表示され、アップデートファイルが公開されているページのリンクが表示されます。

9. その他の技術情報

9-4. システムのアップデート (1/2)

✓ アップデートについて CGI-Parkのホームページより最新版のアップデートファイルを入手したら、管理メニューの「システム情報」より、アップデート作業を行なうことが出来ます。 アップデートファイルは、必ず現在利用している製品のバージョンに対応したものを入手してください。 アップデートファイルが複数公開されている場合は、一番古いものから順に当てていってください。順番を間違えると正しくアップデートが行なわれません。

✓ アップデートファイルの種類

アップデートファイルには2種類あり、一つはプログラムファイルや設定ファイルを新しいものにおきかえるというもので、もう一つは実行ファイルが含まれており、アップデートを実行するとプログラムが起動し、システム内の情報を書き換えるタイプのものです。アップデートファイル内に「exe.pl」が含まれている場合は、後者の実行ファイル入りのアップデートファイルとなります。

✓ 注意事項

・本ソフトは、基本的には改造不可としていますが、もし、何らかの改造を加えた場合は、アップデートを行なうことで、改造を施したファイルが最新のファイルに上書きされ、元に戻ってしまう可能性があります。 独自に改造を行なっている場合は、アップデートは行わないでください。

・アップデート処理は、設置しているサーバの環境により正しく行えない場合 もあるかもしれません。万が一のトラブルに備え、事前にログファイル等をバッ クアップしてからアップデートを行なうことをおすすめします。 万が一アップデートにより、システムが破損してしまった場合でも、当社では 一切責任を負いかねますので、アップデートを実施する際は、バックアップを とった上で自己の責任において実施してください。

9. その他の技術情報 9-4. システムのアップデート(2/2)

システム管理者マニュアル Ver1.1

- ✓ アップデートの開始
 - 1. 管理メニューの「システム情報」を選択し、「アップデート」という項目のボタンをクリックします。
 - 「参照」ボタンをクリックし、CGI-Parkホームページより入手したアップデートファイル (拡張子が.cpmとなっているファイル)を選択し、「開く」ボタンを押してください。(図 1)
 - ファイルを選択したら「確認」ボタンをクリックしてください。誤ったアップデートファイルを選択したら、エラーメッセージが表示されます。正しいファイルを選択しなおしてください。
 正しいアップデートファイルを選択したら、アップデート内容の説明や、更新対象のファイル等の情報が確認できます。(図2)
 - 4. アップデート情報を確認し、内容に問題がなければ「アップデート実行」ボタンを押してください。アップデートが実行され、システムの更新が開始されます。
 - 5. アップデート処理が終了すると、アップデートの完了画面が表示されます。これで アップデート処理は正常に終了しました。

 プログラム名
 管理名人 Ver 1.0.0

 最終更新日
 2005.09.26

 詳細情報
 公開版にアップデート この後、実行ファイル入りのアップデートの適用が必要

 // admin.ofi // index.csi // index.csi
 // index.csi

 // html/xcount.htm
 ./ html/xcount.htm

 ./ html/xcount.htm
 ./

図1:アップデートファイルの選択

図2:アップデートファイルの確認

✓ アップデート履歴の確認

アップデートを行なった日時や処理内容が履歴として保存されます。 「システム情報」ページの作業履歴の項目のボタンをクリックすると今まで行 なったアップデート作業等が表示されます。

9. その他の技術情報 9-5. システムの再構築

管理名人

システム管理者マニュアル Ver1.1

- ✓ システムの再構築について プログラムファイルやHTMLデザインファイル等が万が一破損して正しく処理 が行えなくなってしまった場合、最後にアップデートを行ったときの状態にシ ステムを復元することが出来ます。
- ✓ 再構築を実行するうえでの注意事項

・本ソフトは、基本的には改造不可としていますが、もし、何らかの改造を加えた場合は、再構築を行なうことで、改造を施したファイルが元のファイルに上書きされ、元に戻ってしまう可能性があります。

・再構築処理は、設置しているサーバの環境により正しく行えない場合もある かもしれません。万が一のトラブルに備え、事前にログファイル等をバックアッ プしてから再構築を行なうことをおすすめします。 万が一再構築により、システムが破損してしまった場合でも、当社では一切責 任を負いかねますので、再構築を実施する際は、バックアップをとった上で自

✓ 再構築を実行する

1. 管理メニューの「システム情報」を選 択し、システム再構築の項目のボタ ンをクリックしてください。

己の責任において実施してください。

- 再構築の確認画面が表示されます。 (図1)
 更新対象ファイルという項目で表示 されているファイルが、再構築を実 行するファイルの一覧です。
 もしこの中に更新したくないファイル が含まれている場合は、再構築は行 わないでください。再構築を行なうこ とで、初期状態に戻ってしまいます。
- 3. 更新ファイルを確認し、再構築を行 なってもよろしければ「再構築を実 行」ボタンをクリックしてください。再 構築の処理が開始されます。
- 4. 処理が完了すると、再構築の完了画 面に切り替わります。これで、再構築 処理が正常に終了しました。

プログラム情報		
プログラム名	管理名人 Ver 1.0.0	
最終更新日	2005.09.27	
更新対象ファイル	./admin.ogi ./index.cei ./data/account.db /data/count.db /data/count.db /data/form.get.db /data/inge.hd /data/inge.db /data/login.db /data/login.db /data/up.record.db /data/up.record.db /data/up.record.db /html/account.htm /html/caccount.htm /html/caccount.htm /html/folder.htm /html/folder.htm /html/folder.htm /html/folder.htm /html/folder.htm /html/folder.htm /html/folder.htm /html/folder.htm /html/folder.htm /html/folder.htm /html/caccount.pl /lib/category.pl /lib/category.pl /lib/category.pl /lib/category.pl /lib/category.pl /lib/category.pl /lib/folder.pl /lib/folder.pl /lib/folder.pl /lib/folder.pl /lib/html.pl /lib/html.pl /lib/html.pl /lib/togin.pl /lib/togin.pl /lib/togin.pl /lib/togin.pl /lib/togin.pl /lib/template.pl	
こ記対象ファイルをす し上記のファイルをう っその場合、再構築	べて再構築します。 ま自に修正している場合は、その修正内容はすべて失われてしまい は実行しないでください。	

